(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2011-78487
(P2011-78487A)
(43)公開日　平成23年4月21日(2011.4.21)

(51)Int.Cl.		F I			テーマコード（参考）
A63F 7/02	(2006.01)	A63F	7/02	352F	2C088
		A63F	7/02	328	

審査請求 未請求　請求項の数 8　ＯＬ　（全 59 頁）

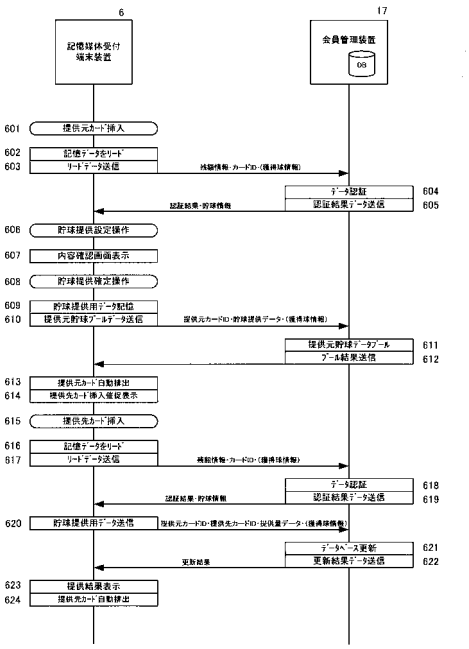
(21)出願番号　特願2009-231476 (P2009-231476)
(22)出願日　平成21年10月5日 (2009.10.5)

(71)出願人　390025601
株式会社西陣
東京都千代田区平河町１丁目４番３号
(71)出願人　598044464
株式会社ピーエーネット技術研究所
東京都港区芝二丁目１２番１０号
(71)出願人　000132747
株式会社ソフイア
群馬県桐生市境野町７丁目２０１番地
(74)代理人　100075513
弁理士　後藤　政喜
(74)代理人　100114236
弁理士　藤井　正弘
(74)代理人　100120260
弁理士　飯田　雅昭

最終頁に続く

(54)【発明の名称】遊技システム

(57)【要約】
【課題】遊技者間での遊技媒体の受け渡し（提供）を、面倒な作業を極力省いて簡単に行えるようにした遊技システムを提供することを目的とする。
【解決手段】遊技台での遊技によって遊技者が獲得した遊技媒体の数量を遊技者所有の遊技媒体数情報として管理する管理手段を備え、管理手段が管理する遊技媒体数情報を使用して遊技媒体の払い出しを行えるようにした遊技システムにおいて、遊技媒体数情報の提供先となる提供先口座情報を特定する提供先口座情報特定手段と、提供元口座情報特定手段によって特定された提供元口座情報の遊技媒体の数量の一部又は全部を提供先口座情報特定手段によって特定された提供先口座情報の遊技媒体の数量に移動する遊技媒体数情報移動手段と、を備えたことを特徴とする。
【選択図】図６



【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技台での遊技によって遊技者が獲得した遊技媒体の数量を遊技者所有の遊技媒体数情報として管理する管理手段を備え、
前記管理手段が管理する遊技媒体数情報を使用して遊技媒体の払い出しを行えるようにした遊技システムにおいて、
遊技者が所持する記憶媒体に記憶される固有情報と遊技者の遊技媒体数情報とを関係付けた口座情報を記憶する口座情報記憶手段と、
遊技者による所定操作に基づいて前記記憶媒体に記憶された固有情報を読み取ることが可能な固有情報読取手段と、
前記固有情報読取手段が第１の記憶媒体から読み取った固有情報に基づいて、前記遊技媒体数情報の提供元となる提供元口座情報を特定する提供元口座情報特定手段と、
前記固有情報読取手段が第２の記憶媒体から読み取った固有情報に基づいて、前記遊技媒体数情報の提供先となる提供先口座情報を特定する提供先口座情報特定手段と、
前記提供元口座情報特定手段によって特定された提供元口座情報の遊技媒体の数量の一部又は全部を前記提供先口座情報特定手段によって特定された提供先口座情報の遊技媒体の数量に移動する遊技媒体数情報移動手段と、
を備えたことを特徴とする遊技システム。
【請求項２】
前記遊技媒体数情報を遊技者間で提供するための提供操作を受け付けることが可能な提供操作受付手段を備え、
前記提供元口座情報特定手段及び前記提供元口座情報特定手段は、前記提供操作受付手段が前記提供操作を受け付けたことに基づいて、前記提供元口座情報及び前記提供先口座情報の特定を開始することを特徴とする請求項１に記載の遊技システム。
【請求項３】
前記提供元口座情報特定手段によって前記提供元口座情報が特定されたことに基づいて、当該提供元口座情報の遊技媒体数情報の使用を規制する使用規制手段を備え、
前記使用規制手段は、前記遊技媒体数情報移動手段によって前記提供元口座情報の遊技媒体数情報が前記提供先口座情報の遊技媒体数情報へ移動されるまでの間、当該遊技媒体数情報移動手段が移動させる前記提供元口座情報の遊技媒体数情報の使用を規制することを特徴とする請求項１又は２に記載の遊技システム。
【請求項４】
前記提供元口座情報の前記遊技媒体数情報から前記提供先口座情報の前記遊技媒体数情報へ移動する遊技媒体数情報の数量の入力を受け付けることが可能な数量入力受付手段を備え、
前記遊技媒体数情報移動手段は、前記数量入力受付手段が受け付けた数量分の遊技媒体数情報を前記提供元口座情報の前記遊技媒体数情報から前記提供先口座情報の前記遊技媒体数情報へ移動し、
前記使用規制手段は、前記遊技媒体数情報移動手段によって移動される数量分の遊技媒体数情報の使用を規制することを特徴とする請求項３に記載の遊技システム。
【請求項５】
前記使用規制手段による遊技媒体数情報の使用規制を解除するための解除入力を受け付けることが可能な解除入力受付手段を備え、
前記使用規制手段は、前記解除入力受付手段が前記解除入力を受け付けたことに基づいて、前記遊技媒体数情報の使用規制を解除することを特徴とする請求項３又は４に記載の遊技システム。
【請求項６】
前記管理手段は、前記遊技台に対応して設けられ、前記記憶媒体を受け付けることが可能な記憶媒体受付部を備えるとともに前記遊技媒体数情報を使用した遊技媒体の払い出しを行うことが可能な記憶媒体受付端末装置と、を含み、

前記固有情報読取手段は、前記記憶媒体受付部が前記記憶媒体を受け付けた場合に、前記受け付けた記憶媒体の固有情報を読み取り、
前記記憶媒体受付部は、前記記憶媒体を受け付けることが可能な第１記憶媒体受付部と第２記憶媒体受付部とを含み、
前記記憶媒体受付端末装置は、前記第１記憶媒体受付部及び前記第２記憶媒体受付部の一方が前記記憶媒体を受け付けている場合には、前記第１記憶媒体受付部及び前記第２記憶媒体受付部の他方への記憶媒体の受け付けを規制する記憶媒体受付規制手段を含むことを特徴とする請求項１又は２に記載の遊技システム。
【請求項７】
前記遊技媒体数情報を遊技者間で提供するための提供操作を受け付けることが可能な提供操作受付手段を備え、
前記提供元口座情報特定手段及び前記提供元口座情報特定手段は、前記提供操作受付手段が前記提供操作を受け付けたことに基づいて、前記提供元口座情報及び前記提供先口座情報の特定を開始し、
前記記憶媒体受付規制手段は、
前記提供操作受付手段が前記提供操作を受け付けた場合には、前記記憶媒体の受け付けが規制されている前記第１記憶媒体受付部及び前記第２記憶媒体受付部の他方の記憶媒体受付部への記憶媒体の受け付けの規制を解除し、
前記遊技媒体数情報移動手段によって遊技媒体数情報が移動した場合には、前記受け付けの規制を解除した前記第１記憶媒体受付部及び前記第２記憶媒体受付部の他方の記憶媒体受付部への記憶媒体の受け付けを再度規制することを特徴とする請求項６に記載の遊技システム。
【請求項８】
前記遊技システムは、前記遊技台に対応して設けられ、当該遊技台前面側から台外部に導出された遊技媒体を計数するための各台計数器を備え、
前記管理手段は、前記遊技台に対応して設けられ、前記記憶媒体を受け付けることが可能な記憶媒体受付部を備えるとともに前記遊技媒体数情報を使用した遊技媒体の払い出しを行うことが可能な記憶媒体受付端末装置と、を含み、
前記記憶媒体受付端末装置は、
前記各台計数器によって計数された遊技媒体の数量を、対応する遊技台で遊技する遊技者所有の遊技媒体数情報として記憶する情報記憶手段と、
前記遊技媒体数情報の提供元を前記口座情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報とするか、前記情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報とするか、の選択操作を受け付けることが可能な選択操作受付手段と、を含み、
前記遊技媒体数情報移動手段は、
前記遊技媒体数情報の提供元として前記口座情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報が選択された場合には、前記提供元口座情報特定手段によって特定された前記提供元口座情報の遊技媒体数情報を前記提供先口座情報特定手段によって特定された前記提供先口座情報の遊技媒体数情報に移動し、
前記遊技媒体数情報の提供元として前記情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報が選択された場合には、当該情報記憶手段に記憶された遊技媒体数情報を前記提供先口座特定手段によって特定された前記提供先口座情報の遊技媒体数情報に移動することを特徴とする請求項１から請求項７のいずれか一つに記載の遊技システム。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、遊技者間で遊技媒体の提供を行う遊技システムに関する。
【背景技術】
【０００２】
近年、遊技者が所有する遊技媒体（遊技球、メダル）を仲間の遊技者同士で共有するこ

とを認める遊技場（例えば、パチンコホール等）が増加している。
【０００３】
このような遊技場では、ある遊技者が他の遊技者から遊技媒体の提供（共有）を受ける場合には、提供先となる遊技者は、提供元の遊技者のところまで出向いて、遊技媒体を提供してもらい、提供された遊技媒体を自身が遊技を行う遊技機まで運搬しなければならない。
【０００４】
提供先となる遊技者は提供された遊技媒体の運搬などが必要であるので、遊技媒体の共有は非常に面倒であるという問題があった。
【０００５】
このため、遊技媒体を共有する場合に遊技媒体の運搬等の手間を省いて遊技媒体を簡単に共有できるようにする遊技場用管理システムが提案されている（例えば、特許文献１）。
【先行技術文献】
【特許文献】
【０００６】
【特許文献１】特開２００４－１６６７８２号公報
【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００７】
特許文献１に記載された遊技場用管理システムでは、遊技媒体を共有するための前提として、遊技媒体を共有する遊技者同士の個人情報を会員カード等の記憶媒体を用いてグループ化して登録しておく必要がある。
【０００８】
このため、遊技媒体を共有する場合には、共有を行う遊技者同士が集まってグループのメンバー登録を行わなければならず、実際に遊技媒体を共有するまでに時間がかかる上に、非常に手間がかかってしまうという問題がある。
【０００９】
また、遊技者同士がグループのメンバー登録を行わなければならないので、遊技者がグループのメンバー登録という準備作業を面倒に感じた場合には、遊技媒体の共有が気軽に行えないという問題もある。
【００１０】
また、一旦グループのメンバー登録を行って遊技媒体を共有するように設定してしまうと、登録されたグループのメンバー内でしか遊技媒体を共有できず、汎用性に欠けるという問題もある。
【００１１】
そこで、本発明は上記した問題点に鑑みてなされたものであり、遊技者間での遊技媒体の受け渡し（提供）を、面倒な作業を極力省いて簡単に行えるようにした遊技システムを提供することを目的とする。
【課題を解決するための手段】
【００１２】
本発明は、遊技台での遊技によって遊技者が獲得した遊技媒体の数量を遊技者所有の遊技媒体数情報として管理する管理手段を備え、前記管理手段が管理する遊技媒体数情報を使用して遊技媒体の払い出しを行えるようにした遊技システムにおいて、遊技者が所持する記憶媒体に記憶される固有情報と遊技者の遊技媒体数情報とを関係付けた口座情報を記憶する口座情報記憶手段と、遊技者による所定操作に基づいて前記記憶媒体に記憶された固有情報を読み取ることが可能な固有情報読取手段と、前記固有情報読取手段が第１の記憶媒体から読み取った固有情報に基づいて、前記遊技媒体数情報の提供元となる提供元口座情報を特定する提供元口座情報特定手段と、前記固有情報読取手段が第２の記憶媒体から読み取った固有情報に基づいて、前記遊技媒体数情報の提供先となる提供先口座情報を

特定する提供先口座情報特定手段と、前記提供元口座情報特定手段によって特定された提供元口座情報の遊技媒体の数量の一部又は全部を前記提供先口座情報特定手段によって特定された提供先口座情報の遊技媒体の数量に移動する遊技媒体数情報移動手段と、を備えたことを特徴とする。

【発明の効果】

【００１３】

本発明によると、遊技媒体数情報の提供元となる遊技者が所持する記憶媒体と遊技媒体数情報の提供先となる遊技者が所持する記憶媒体とを読み取らせるだけで遊技媒体数情報の移動が行われるので、面倒な作業を必要とせずに誰にでも簡単に遊技媒体の共有を行うことができる。また、遊技者は記憶媒体さえ所有していればどの遊技者間でも遊技媒体数情報を共有できるので汎用性が高まる。さらに、遊技媒体数情報というデータが遊技者の口座情報間で移動されるだけなので、遊技者が遊技媒体を運搬する必要がなく、面倒な作業が不要になる。

【図面の簡単な説明】

【００１４】

【図１】本発明の第１実施形態の遊技システムのシステム構成図である。

【図２】本発明の第１実施形態の遊技用装置の構成の説明図である。

【図３】本発明の第１実施形態の会員管理装置の構成を示すブロック図である。

【図４】本発明の第１実施形態の記憶媒体受付端末装置の構成を示すブロック図である。

【図５】本発明の第１実施形態の遊技システムで実行される入金処理、貸出処理、払出処理、及び中断／終了処理のシーケンス図である。

【図６】本発明の第１実施形態の遊技システムで実行される貯球提供処理のシーケンス図である。

【図７】本発明の第１実施形態の会員データベースの説明図である。

【図８】本発明の第１実施形態のプール用データベースの説明図である。

【図９Ａ】本発明の第１実施形態の貯球提供処理の前半部において表示装置の表示部に表示される表示画面の説明図である。

【図９Ｂ】本発明の第１実施形態の貯球提供処理の後半部において表示装置の表示部に表示される表示画面の説明図である。

【図１０】本発明の第１実施形態の記憶媒体受付端末装置によって実行される記憶媒体受付端末装置制御処理のフローチャートである。

【図１１】本発明の第１実施形態の記憶媒体受付端末装置によって実行される提供処理の前半部のフローチャートである。

【図１２】本発明の第１実施形態の記憶媒体受付端末装置によって実行される提供処理の後半部のフローチャートである。

【図１３】本発明の第１実施形態の会員管理装置によって実行されるカード情報処理のフローチャートである。

【図１４】本発明の第１実施形態のデータプール処理のフローチャートである。

【図１５】本発明の第１実施形態の情報提供処理のフローチャートである。

【図１６】本発明の第１実施形態のプール取消情報処理のフローチャートである。

【図１７】本発明の第２実施形態の遊技用装置の構成の説明図である。

【図１８】本発明の第２実施形態の記憶媒体受付端末装置の構成を示すブロック図である。

【図１９】本発明の第２実施形態の遊技システムで実行される入金処理、貸出処理、及び払出処理のシーケンス図である。

【図２０】本発明の第２実施形態の遊技システムで実行される貯球提供処理のシーケンス図である。

【図２１】本発明の第２実施形態の貯球提供処理において表示装置の表示部に表示される表示画面の説明図である。

【図２２】本発明の第２実施形態のメインカードＲ／Ｗ設定処理のフローチャートである

。
【図２３】本発明の第２実施形態のメインカードＲ／Ｗ及びサブカードＲ／Ｗの設定の説明図である。
【図２４】本発明の第２実施形態の記憶媒体受付端末装置によって実行される提供処理の後半部のフローチャートである。
【図２５】本発明の第２実施形態の会員管理装置によって実行されるカード情報処理のフローチャートである。
【図２６】本発明の第２実施形態の提供情報処理のフローチャートである。
【発明を実施するための形態】
【００１５】
以下の実施の形態の説明において記す前後左右とは、遊技者から見た、つまり遊技機に向かって見た方向を指すものとする。
【００１６】
（第１実施形態）
以下、本発明の第１実施形態について、図１～図１６を参照して説明する。
【００１７】
図１は、本発明の第１実施形態の遊技システムのシステム構成図である。
【００１８】
遊技場には、遊技場に設置された遊技用装置４を管理するための遊技場管理装置１が設置される。
【００１９】
遊技場管理装置１は、中継装置１３Ａを介して、コーナーランプ７、複数の情報収集端末装置３、及び複数の呼出しランプ８に接続される。
【００２０】
コーナーランプ７は、複数の遊技用装置４が配置される一つの島設備に一つのコーナーランプ７が配置されるものである。島設備に配置される遊技用装置４等に異常が発生した場合には、当該島設備に配置されたコーナーランプ７は、点灯又は点滅して、当該島設備に異常が発生したことを遊技場の従業員に報知する。
【００２１】
なお、コーナーランプ７は、島設備毎に設置されなくてもよく、例えば、フロア毎、通路毎、又は、所定のブロック毎に設置されてもよい。
【００２２】
情報収集端末装置３は、遊技用装置４又はジェットカウンタ３０に接続され、情報収集端末装置３に接続された遊技用装置４又はジェットカウンタ３０から出力された各種信号に基づいて、所定期間の遊技データの累積値を生成する。また、情報収集端末装置３は、情報収集端末装置３に接続された遊技用装置４、又は、遊技者が遊技の結果獲得した遊技媒体を計数するジェットカウンタ３０から出力された各種信号を、中継装置１３Ａを介して遊技場管理装置１へ出力する。
【００２３】
この情報収集端末装置３が生成する所定期間の遊技データの累積値は、通常は一営業単位毎に累積算出される。ここで営業単位とは一日の営業開始から営業終了までを意味し、開店時間より早く始まり閉店時間より遅く終わる。なお、一日の営業時間を午前、午後等に分割して、一日に複数の営業単位を設定してもよい。また、営業単位を、複数日（例えば、一週間）にわたるものとしてもよい。
【００２４】
なお、複数（例えば、二台）の遊技用装置４に対して一台の情報収集端末装置３を接続する構成でもよい。また、本実施の形態では、記憶媒体受付端末装置６（図２参照）は各遊技機５（図２参照）に一対一に対応して接続する構成としている。しかし、例えば、記憶媒体受付端末装置６を二台の遊技用装置４の間に一台設け、切替スイッチにより、左右どちらの遊技用装置４に対応するかを切り替えても良い。

【００２５】
呼出しランプ８は、遊技用装置４等に異常が発生した場合に、ランプを点灯又は点滅し、当該遊技用装置４に異常が発生したことを遊技場の従業員に報知する。
【００２６】
遊技用装置４は、図２に示すように、記憶媒体受付端末装置６の一例としてのカードユニット、遊技機（遊技台）５、アウトタンク４３、及び各台計数器６８を備える。これらの装置及び機器については、図２で詳細を説明するためここでは概略を説明する。
【００２７】
記憶媒体受付端末装置（カードユニット）６は、遊技者が所有する有価価値、貯球、持ち球を使用して遊技媒体（遊技球又はメダル等）を払い出す。遊技機（遊技台）５は、記憶媒体受付端末装置６から払い出された遊技媒体を使用して遊技を行う。
【００２８】
アウトタンク４３は、遊技媒体を使用して行われる遊技において、遊技機５の裏面側から外部へ導出された、入賞口や入賞装置に入賞した遊技媒体と、いずれの入賞口にも入賞せずにアウト口３９（図２参照）に受け入れられた遊技媒体を計数する。各台計数器６８は、遊技者が遊技の結果獲得し、遊技機５の前面側から外部へ導出された遊技媒体（拾った遊技球や他の人から借りた遊技球も含む）を計数する。
【００２９】
なお、各台計数器６８が遊技場に設置されたすべての遊技用装置４に備われば、ジェットカウンタ３０は遊技場に設置されなくてもよい。また、ジェットカウンタ３０が遊技場に設置されていれば、各台計数器６８が各遊技用装置４に備えられなくてもよい。
【００３０】
記憶媒体受付端末装置６は、所定数（１貸出分）の遊技媒体を遊技者に払い出した場合に払出情報（第１の払出情報）を情報収集端末装置３に出力し、記憶媒体受付端末装置６に紙幣が投入された場合に投入された紙幣の有価価値を示す入金信号（第１の紙幣受付情報）を情報収集端末装置３に出力する。遊技機５は、遊技状態を示す各種遊技信号を情報収集端末装置３に出力する。
【００３１】
各遊技用装置４、及びジェットカウンタ３０は、中継装置１３Ｂを介して、提供専用装置３５、残額精算機１５、景品ＰＯＳ９、及び会員管理装置１７に接続されている。
【００３２】
記憶媒体受付端末装置６は、記憶媒体（会員カード又はワンデイカード等）を受け付けた場合には、記憶媒体に記憶されているカードＩＤを中継装置１３Ｂを介して、会員管理装置１７に送信する。また、記憶媒体受付端末装置６は、所定数の遊技媒体を遊技者に払い出す場合に貸出情報又は払出情報を中継装置１３Ｂを介して、会員管理装置１７に送信する。
【００３３】
貸出情報は、遊技者が所有する有価価値（カードに記憶された残額情報）を消費して遊技媒体を払い出す場合に送信されるものであり、払出情報は、遊技者が所有する獲得球（持ち球）又は貯球を消費して遊技媒体を払い出す場合に送信されるものである。
【００３４】
また、記憶媒体受付端末装置６は、記憶媒体受付端末装置６に紙幣が投入された場合に投入された紙幣の有価価値を示す入金情報（第２の紙幣受付情報）を中継装置１３Ｂを介して、会員管理装置１７に送信する。
【００３５】
提供専用装置３５は、記憶媒体受付端末装置６と同様に遊技者が所有する獲得球又は貯球を他の遊技者へ提供（供給）するための機能を備える装置である。
【００３６】
残額精算機１５は、遊技者が所持する記憶媒体に記憶されているカードＩＤに対応する有価価値（残額）を遊技者に払い戻す。

【００３７】
景品ＰＯＳ９は、遊技者が保有する遊技媒体と引き換えに景品を交換するとともに、景品の在庫管理を行う。また、景品ＰＯＳ９は、遊技者に関する情報を登録し、会員カードを発行する機能を備える。
【００３８】
会員管理装置１７は、遊技者のカードＩＤと当該遊技者が所有する各種遊技媒体の数量（貯球数、貯メダル数、持ち球数等）とを対応付けて管理する。この遊技者のカードＩＤと当該遊技者が所有する各種遊技媒体の数量とを対応付けた情報を口座情報という。
【００３９】
また、遊技場管理装置１及び会員管理装置１７は、インタフェース装置１４を介して相互に接続されている。
【００４０】
図２は、本発明の第１実施形態の遊技用装置４の構成の説明図である。
【００４１】
まず、遊技機５の構成について説明する。
【００４２】
遊技機５の前面枠１９は、本体枠（外枠）１２に図示しないヒンジを介して開閉回動可能に組み付けられる。遊技盤５０は、前面枠１９の表側に形成された収納部（図示省略）に収装される。また、前面枠１９には、遊技盤５０の前面を覆うカバーガラス（透明部材）を備えたガラス枠１８が取り付けられている。
【００４３】
遊技盤５０について説明する。
【００４４】
遊技盤５０の表面には、ガイドレール５５で囲われた略円形状の遊技領域５１が形成される。
【００４５】
遊技領域５１には、ほぼ中央に表示装置５８が設けられるセンターケース４０が設置される。表示装置５８は、センターケース４０に設けられた凹部に、センターケース４０の前面より奥まった位置に取り付けられている。すなわち、センターケース４０は、表示装置５８の表示領域の周囲を囲い、表示装置５８の表示領域から突出して設けられている。
【００４６】
表示装置５８は、例えば、ＬＣＤ（液晶表示器）、ＣＲＴ（ブラウン管）等で表示画面が構成されている。表示画面の画像を表示可能な領域（表示領域）には、複数の変動表示領域が設けられており、各変動表示領域に識別情報（特別図柄）や特図変動表示ゲームを演出するキャラクタが表示される。表示画面の変動表示領域には、識別情報として割り当てられた三つの特別図柄が変動表示（可変表示）して特図変動表示ゲーム（補助遊技）が行われる。その他、表示画面には遊技の進行に基づく画像（例えば、大当たり表示、ファンファーレ表示、エンディング表示等）が表示される。
【００４７】
センターケース４０の左側には、普通図柄始動ゲート３１が設けられる。センターケース４０の左下側には、三つの一般入賞口３２が備えられ、センターケース４０の右下側には、一つの一般入賞口３２が備えられている。
【００４８】
センターケース４０の下側には、開閉可能な普通変動入賞装置３３を備える始動入賞口３４が設けられる。
【００４９】
また、センターケース４０の下側に設けられた始動入賞口３４の下方には、表示装置５８の作動結果によって遊技球を受け入れない状態と受け入れやすい状態とに変換可能な特別変動入賞装置（大入賞口）３６が設けられる。
【００５０】

遊技機５では、図示しない発射装置から遊技領域５１に向けて遊技球（パチンコ球）が打ち出されることによって遊技が行われる。打ち出された遊技球は、遊技領域５１内の各所に設置された釘や風車等の方向転換部材によって転動方向を変えながら遊技領域５１を流下し、一般入賞口３２、始動入賞口３４、又は特別変動入賞装置３６に入賞するか、遊技領域５１の最下部に設けられたアウト口３９に入り、遊技機５の裏面側のアウトタンク４３に排出される。

【００５１】

なお、遊技球が各種入賞口又はアウト口３９に入る前に、普通図柄始動ゲート３１を通過する場合がある。

【００５２】

また、始動入賞口３４の状態には、普通変動入賞装置３３の開閉によって、遊技球が入賞しやすい状態と遊技球が入賞しにくい状態とがある。

【００５３】

通常、普通変動入賞装置３３は閉状態であり、始動入賞口３４は、遊技球が入賞しにくい状態である。普通図柄始動ゲート３１を遊技球が通過することによって、普図変動表示ゲームが実行され、普図変動表示ゲームの結果、当たり状態が発生すると、普通変動入賞装置３３が開状態に変換され、始動入賞口３４は遊技球が入賞しやすい状態となる。

【００５４】

一般入賞口３２への遊技球の入賞は、図示しない一般入賞口センサによって検出される。

【００５５】

始動入賞口３４への遊技球の入賞は、図示しない始動入賞口センサによって検出される。この遊技球の通過タイミングによって抽出された特別図柄乱数カウンタ値は、遊技機５の特図記憶領域に特別図柄入賞記憶（始動記憶）として所定数（例えば、最大で４回分）を限度に記憶される。そして、この始動記憶の記憶数は、図示しない特図表示器に表示される。遊技機５は、始動記憶に基づいて、表示装置５８にて特図変動表示ゲーム（補助遊技）を行う。

【００５６】

始動入賞口３４に遊技球の入賞又は始動記憶があると、表示装置５８では、前述した数字等で構成される識別情報（特別図柄）が左（第一識別情報）、右（第二識別情報）、中（第三識別情報）の順に変動表示を開始して、特図変動表示ゲームに関する画像が表示される。つまり、表示装置５８では、始動記憶の記憶数に対応する回数だけ、特図変動表示ゲームが行われ、興趣向上のために多様な表示を演出する。

【００５７】

始動入賞口３４への入賞が所定のタイミングでなされたとき（具体的には、入賞検出時の当たり乱数値が当たり値であるとき）には特図変動表示ゲームの結果として表示図柄により特定の結果態様（特別結果態様）が導出されて、大当たり状態となる。具体的には、図示しない特図表示器では、当たり図柄である一桁の特別図柄で停止して、表示装置５８は、三つの特別図柄が揃った状態（大当り図柄）で停止する。このとき、特別変動入賞装置３６の大入賞口は、所定の時間（例えば、３０秒）だけ、遊技球を受け入れない閉状態から遊技球を受け入れやすい開状態に変換されることを所定回数だけ繰り返す大当り状態（特別遊技状態）となる。すなわち、特別変動入賞装置３６が所定の時間又は所定数の遊技球が入賞するまで大きく開くので、この間遊技者は多くの遊技球を獲得することができるという特典が付与される。

【００５８】

特別変動入賞装置３６の大入賞口への遊技球の入賞は、図示しないカウントセンサによって検出される。

【００５９】

普通図柄始動ゲート３１への遊技球の通過は、図示しない普通図柄始動ゲートセンサによって検出される。この遊技球の通過タイミングによって抽出された普通図柄乱数カウン

タ値は、遊技機５内の普図記憶領域に普通図柄入賞記憶として所定回数（例えば、最大で４回分）を限度に記憶される。そして、普通図柄入賞記憶の記憶された個数は図示しない普図表示器に表示される。

【００６０】

普図入賞記憶があると、遊技機５は、普図入賞記憶に基づいて図示しない普図表示器で普図変動表示ゲームを開始する。すなわち、普通図柄始動ゲート３１への通過検出が所定のタイミングでなされたとき（具体的には、通過検出時の普図乱数カウンタ値が当たり値であるとき）には、普図表示器に表示される普通図柄が当たり状態で停止し、当たり状態となる。このとき、普通変動入賞装置３３は、始動入賞口３４への入口が所定の時間だけ開放するように変換されるため、始動入賞口３４は、遊技球が入賞しやすい状態となる。なお、普通変動入賞装置３３の開放時間は、例えば、確率変動状態及び変動時間短縮状態では２．９秒間、通常遊技状態では０．５秒間として、遊技状態に応じて開放態様が変化するようにしてもよい。

【００６１】

このようにして、一般入賞口３２、始動入賞口３４、又は特別変動入賞装置３６に遊技球が入賞すると、入賞した入賞口の種類に応じた賞球数の遊技球が賞球として払い出される。

【００６２】

また、入賞した遊技球やアウト口３９によって回収された遊技球は、遊技機裏面側からアウトタンク４３に排出される。アウトタンク４３に排出された遊技球は、回収球として計数された後に島設備に回収される。この回収球は、図示しない揚送装置により島設備の上部に揚送され、再度補給球として島設備に配設されている遊技機５に分配される。なお、アウトタンク４３は、所定数（例えば、１０個）の遊技球を計数する毎に、回収信号を情報収集端末装置３に出力する。

【００６３】

ガラス枠１８のカバーガラスの周囲には、装飾光が発光される装飾部材１６が備えられている。この装飾部材１６の内部にはランプやＬＥＤ等からなる図示しない装飾装置が備えられている。この装飾装置を所定の発光態様によって発光することによって、装飾部材１６が所定の発光態様によって発光する。また、ガラス枠１８の上方には照明ユニット３７が備えられている。

【００６４】

前面枠１９の下部の開閉パネル２０には図示しない発射装置に遊技球を供給する上皿２１が、固定パネル２２には灰皿２９、下皿２３及び図示しない発射装置の操作部２４等が備えられている。

【００６５】

また、遊技者が操作部２４を回動操作することによって、図示しない発射装置は、上皿２１から供給される遊技球を発射する。

【００６６】

また、上皿２１の上縁部には、遊技者からの操作入力を受け付けるためのセレクトボタン４４及び演出ボタン４１が備えられている。

【００６７】

遊技者がセレクトボタン４４を操作することによって、表示装置５８における特図変動表示ゲームの演出内容を選択することができる。また、遊技者が演出ボタン４１を操作することによって、表示装置５８における特図変動表示ゲームに、遊技者の操作を介入させた演出を行うことができる。

【００６８】

上皿２１の右上部には、遊技者が有価価値を消費して遊技媒体を借りる場合に操作する貸出ボタン２６、及び、記憶媒体受付端末装置６からカード（ワンデイカード、会員カード等）を排出させるために操作される排出ボタン２７が設けられている。これらのボタン２６、２７の間には、会員カードやワンデイカード等のカードに記憶された残高を表示す

る残高表示部２８が設けられる。
【００６９】
また、下皿２３には、下皿２３に貯留された遊技球を排出するための下皿球抜き機構４２が備えられる。
【００７０】
前面枠１９の下部右側には、ガラス枠１８を施錠するための鍵２５が備えられている。
【００７１】
記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１、表示装置６２、紙幣挿入口６３、状態表示部６４、払出口６６、球払出案内装置６７、及び各台計数器６８を備える（なお、場内にジェットカウンタ３０が設置されていれば各台計数器６８を備えていなくても良い）。
【００７２】
カード挿入口６１は、記憶媒体受付端末装置６の表示装置６２の下方に設けられる。カード挿入口６１には、プリペイドカード又は会員カード等のカードが挿入される。
【００７３】
表示装置６２は、記憶媒体受付端末装置６の中央付近に設けられる。表示装置６２は、表示部６２１及び操作部６２２を備える。
【００７４】
操作部６２２は、中断スイッチ６２２１、及びカードＩＤクリアスイッチ６２２２を備える。
【００７５】
中断スイッチ６２２１は、遊技者が食事など遊技用装置４の前を離れる場合（つまり、遊技を中断する場合）に操作されるスイッチである。記憶媒体受付端末装置６は、中断スイッチ６２２１が操作されると、カード挿入口６１に挿入されているカードのカードＩＤを記憶してからカードを排出する。そして、カード挿入口６１にカードが新たに挿入されても、挿入されたカードのカードＩＤとカード排出時に記憶されたカードＩＤとが一致しなければ、新たに挿入されたカードを排出し、排出時に記憶されたカードＩＤ以外のカード以外での遊技を禁止する。
【００７６】
カードＩＤクリアスイッチ６２２２は、中断スイッチ６２２１が操作された場合に記憶されるカードＩＤを消去する場合に操作される。
【００７７】
なお、本実施形態では、貯球と貸球を区別しているが、貯球を球数データとして記憶せずに、有価価値に変換して記憶しておき、貯球を再使用する場合に、有価価値を消費して遊技球を払い出すようにすれば、貯球も貸球と言うことができる。
【００７８】
表示部６２１は、カード情報表示画面、大当たり情報表示画面、残高情報表示画面、及び図９Ａ及び図９Ｂに示す各種提供画面等を表示する。カード情報表示画面では、カード挿入口６１に挿入されたプリペイドカード又は会員カードに記憶された情報（会員情報）が表示される。大当たり情報表示画面では、遊技機５において所定期間の間に実行された特図変動表示ゲームの回数及び特図変動表示ゲームの結果が大当たりである回数が表示される。
【００７９】
残高情報表示画面では、カード挿入口６１に挿入されたプリペイドカード又は会員カードに記憶された有価価値、又は、カードが挿入されない状態で、紙幣挿入口６３に紙幣が挿入されることにより、記憶媒体受付端末装置６内にストックされたカードに記憶された有価価値の残高が表示される。
【００８０】
図９Ａ及び図９Ｂに示す各種提供画面では、他の遊技者に遊技媒体（遊技球又はメダル）を提供する場合に、提供する遊技媒体の種類や数等を決定する画面である。

【００８１】
表示部６２１は、タッチパネルが操作されることによって、記憶媒体受付端末装置６への入力が行われる。
【００８２】
紙幣挿入口６３は、記憶媒体受付端末装置６の表示装置６２の上方に設けられる。紙幣挿入口６３には、紙幣が挿入される。
【００８３】
紙幣挿入口６３の上方には、状態表示部６４が設けられる。状態表示部６４は、記憶媒体受付端末装置６の動作に対応して色を変化させる。例えば、記憶媒体受付端末装置６が利用可能状態である場合には、状態表示部６４は緑色に点灯し、記憶媒体受付端末装置６のカード挿入口６１にカードが挿入されている間、状態表示部６４は赤色に点灯する。
【００８４】
遊技者が所有する遊技媒体（各台計数器６８やジェットカウンタ３０によって計数された獲得球、貯球など）を使用して遊技を行う場合には、記憶媒体受付端末装置６が遊技球を払い出す。具体的には、記憶媒体受付端末装置６のカード挿入口６１の上部に払出口６６が設けられ、払出口６６から遊技球が払い出される。払出口６６から払い出された遊技球は、球払出案内装置６７によって、上皿２１に案内される。
【００８５】
各台計数器６８は、記憶媒体受付端末装置６の下部に設けられる。各台計数器６８の設置された箇所から遊技機の下皿球抜き機構４２の下方へ導入路５３が配設されている。
【００８６】
各台計数器６８は、下皿球抜き機構４２が操作されることによって導入路５３へ排出され、導入路５３により記憶媒体受付端末装置６側へ導かれた遊技球を計数する。各台計数器６８は、記憶媒体受付端末装置６の下皿球抜き機構４２よりも下方に設置されている。
【００８７】
このように、記憶媒体受付端末装置６が各台計数器６８を備え、遊技球が導入路５３により各台計数器６８に導かれるので、各台計数器６８を後から導入する場合に島設備の工事の必要がない。
【００８８】
なお、本実施形態の記憶媒体受付端末装置６は、紙幣の挿入を受け付ける機能は備えなくてもよく、カードの挿入を受け付けるものであればよい。また、紙幣の挿入により、球貸をして、払出口６６から遊技球を払い出す、所謂現金球貸機でも良い。
【００８９】
次に、遊技用装置４から出力される信号について説明する。
【００９０】
まず、遊技機５から出力される各種信号について説明する。
【００９１】
遊技機５から情報収集端末装置３に、以下のような遊技に関わる信号が入力される。
【００９２】
遊技機５は、一般入賞口３２又は特別変動入賞装置３６の大入賞口に遊技球が入賞したことによって、入賞した入賞口の種類に応じた数の賞球を、図示しない排出装置から上皿２１に排出する。そして、所定数の賞球を排出する毎に「賞球信号」（例えば、１０個で１パルスのパルス信号）を遊技データとして出力する。
【００９３】
また、遊技機５は、特図変動表示ゲームの結果が特別遊技状態（大当り状態）のときは、当該特別遊技状態中に「特賞信号」を遊技データとして出力する。
【００９４】
また、遊技機５は、当該特別遊技状態の後に発生する特定遊技状態（確率変動状態・時短状態）中に、「確変・時短信号」を遊技データとして出力する。
【００９５】

また、遊技機５は、始動入賞口３４への遊技球の入賞によって「始動入賞信号」を遊技データとして出力し、特図変動表示ゲームを開始すると、特図変動表示ゲームを開始する毎に「スタート信号」を遊技データとして出力する。

【００９６】

また、遊技機５は、ガラス枠１８が開放されたことを検出した場合、又は前面枠１９が開放されたことを検出した場合、「ガラス枠／前面枠開放検出信号（枠開放検出信号）」を出力する。

【００９７】

また、遊技機５から出力される信号（遊技データ）には、特図変動表示ゲームが終了したときに出力される「図柄確定信号」等もある。

【００９８】

これらの信号を受信した情報収集端末装置３は、受信した信号に応じて遊技機５の状態を設定したり、データを加算したり、累積値を集計したりする。なお、集計した累積値を収集データという。情報収集端末装置３は、これらの信号が入力された場合には、遊技場管理装置１に対応する遊技データを出力する。

【００９９】

次に、記憶媒体受付端末装置６から情報収集端末装置３へ出力される各種信号について説明する。

【０１００】

記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１にカードが挿入された場合、挿入されたカードに記憶された各種データを読み取り、読み取ったデータを記憶する。

【０１０１】

記憶媒体受付端末装置６は、遊技機５に備わる貸出ボタン２６が操作され、遊技者が所有する有価価値（カードに記憶された残額）から所定数（例えば、２５個の）の遊技球を払い出す毎に「貸出情報」を情報収集端末装置３へ送信する。

【０１０２】

記憶媒体受付端末装置６は、貯球から所定数（例えば、２５個）の遊技球を払い出す毎に「貯球払出情報」を情報収集端末装置３へ出力する。また、記憶媒体受付端末装置６は、獲得球から所定数（例えば、２５個）の遊技球を払い出す毎に「獲得球払出情報」を情報収集端末装置３へ出力する。なお、「貯玉払出情報」及び「獲得球払出情報」を総称して「払出情報」という。

【０１０３】

記憶媒体受付端末装置６の紙幣挿入口６３に紙幣が挿入された場合には、挿入された紙幣の金額を特定して、特定した金額を「入金情報」（第１の紙幣受付情報）として情報収集端末装置３へ出力する。

【０１０４】

次に、記憶媒体受付端末装置６から会員管理装置１７へ送信される各種情報について説明する。

【０１０５】

記憶媒体受付端末装置６は、会員管理装置１７から接続確認要求を受信した場合には、接続確認要求に対応する接続確認応答を会員管理装置１７へ送信する。換言すると、記憶媒体受付端末装置６は、会員管理装置１７と接続確認情報を通信する。

【０１０６】

記憶媒体受付端末装置６は、情報収集端末装置３へ「入金情報」（第１の紙幣受付情報）を出力する場合に、挿入された紙幣の金額を示す金額情報（第２の紙幣受付情報）を会員管理装置１７にも送信する。

【０１０７】

記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１にカードが挿入された場合、挿入されたカードに記憶されているカードＩＤを読み取り、読み取ったカードＩＤを「カード情報」として会員管理装置１７へ送信する。

【０１０８】
記憶媒体受付端末装置６は、情報収集端末装置３へ「貸出情報」又は「払出情報」を送信する場合に、「貸出情報」又は「払出情報」を会員管理装置１７にも送信する。
【０１０９】
図３は、本発明の第１実施形態の会員管理装置１７の構成を示すブロック図である。
【０１１０】
会員管理装置１７には、ＣＰＵ１７０１、プログラム等を予め格納したＲＯＭ１７０２、ＣＰＵの動作時にワークエリアとして使用されるメモリであるＲＡＭ１７０３、及び、各種データを記憶するハードディスク等の記憶装置（ＨＤＤ）１７０４が設けられている。
【０１１１】
ＲＡＭ１７０３は、各種データを一時的に記憶する記憶領域及びＣＰＵ１７０１の動作に必要なデータが一時的に記憶される作業領域を備える。また、ＲＯＭ１７０２にプログラムを記憶する代わりに、ＨＤＤ１７０４にプログラムを保存し、ＲＡＭ１７０３にプログラムをコピーしＲＡＭ１７０３でプログラムを動作させることも可能である。
【０１１２】
これらのＣＰＵ１７０１、ＲＯＭ１７０２、ＲＡＭ１７０３及びＨＤＤ１７０４はバス１７０５によって接続されている。バス１７０５は、ＣＰＵ１７０１がデータの読み書きのために使用するアドレスバス及びデータバスから構成されている。
【０１１３】
バス１７０５には、外部との入出力を司るネットワーク通信ポート１７０６及びＩ／Ｏポート１７０７が接続されている。
【０１１４】
ネットワーク通信ポート１７０６は、所定の通信プロトコルに従ってデータ通信を行うためのデータ入出力部である。
【０１１５】
具体的には、会員管理装置１７には、ネットワーク通信ポート１７０６を介して、遊技場管理装置１、残額精算機１５、記憶媒体受付端末装置６及び提供専用装置３５が接続されている。
【０１１６】
Ｉ／Ｏポート１７０７には、入力装置１７１０、出力装置１７１１、及びＵＰＳ（uninterruptible power supply）１７１２が接続される。入力装置１７１０は、会員管理装置１７に管理者がデータを入力するための装置であり、例えば、マウス、キーボード等である。また、出力装置１７１１は、例えば、ディスプレイ等である。ＵＰＳ１７１２は、停電が発生した場合に、会員管理装置１７に電源を供給するための装置である。
【０１１７】
なお、遊技場管理装置１と会員管理装置１７とがシリアル接続される場合には、会員管理装置１７は、Ｉ／Ｏポート１７０７を介して、遊技場管理装置１と接続される。
【０１１８】
図４は、本発明の第１実施形態の記憶媒体受付端末装置６の構成を示すブロック図である。
【０１１９】
記憶媒体受付端末装置６には、ＣＰＵ６０１、プログラム等を予め格納したＲＯＭ６０２、及び、ＣＰＵの動作時にワークエリアとして使用されるメモリであるＲＡＭ６０３が設けられている。
【０１２０】
ＲＡＭ６０３は、各種データを一時的に記憶する記憶領域及びＣＰＵ６０１の動作に必要なデータが一時的に記憶される作業領域を備える。
【０１２１】
これらのＣＰＵ６０１、ＲＯＭ６０２、及びＲＡＭ６０３はバス６０５によって接続さ

れている。バス６０５は、ＣＰＵ６０１がデータの読み書きのために使用するアドレスバス及びデータバスから構成されている。

【０１２２】

バス６０５には、外部との入出力を司るネットワーク通信ポート６０６及びＩ／Ｏポート６０７が接続されている。

【０１２３】

ネットワーク通信ポート６０６は、所定の通信プロトコルに従ってデータ通信を行うためのデータ入出力部である。

【０１２４】

具体的には、記憶媒体受付端末装置６には、ネットワーク通信ポート６０６を介して、会員管理装置１７が接続されている。

【０１２５】

Ｉ／Ｏポート６０７には、利用可ＬＥＤ６４１、カード挿入中ＬＥＤ６４２、紙幣挿入口６３、表示装置６２、カードリーダ・ライタ（カードＲ／Ｗ）６１０、カードストッカ６１３、及び各台計数器６８が接続される。

【０１２６】

利用可ＬＥＤ６４１及びカード挿入中ＬＥＤ６４２は、状態表示部６４を構成するものであり、利用可ＬＥＤ６４１は、記憶媒体受付端末装置６が利用可能状態である場合に緑色に点灯し、カード挿入中ＬＥＤ６４２は、カード挿入口６１にカードが挿入されている間、状態表示部６４は赤色に点灯する。

【０１２７】

カードＲ／Ｗ６１０は、カード挿入口６１に挿入されたカードに記憶されたデータを読み取るとともに、カード挿入口６１に挿入されたカードにデータを書き込む。カードストッカ６１３は、ワンデイカード等をストックしている。

【０１２８】

図５は、本発明の第１実施形態の遊技システムで実行される入金処理、貸出処理、払出処理、及び中断／終了処理のシーケンス図である。

【０１２９】

まず、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に遊技者が所持するカードが挿入されたことを検出する（５０１）。

【０１３０】

次に、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されたカードに記憶されたデータをカードＲ／Ｗ６１０に読み取らせる（５０２）。そして、記憶媒体受付端末装置６は、カードＲ／Ｗ６１０が読み取ったデータをカード受付情報として会員管理装置１７に送信する（５０３）。

【０１３１】

カードには、当該カードの一意な識別子であるカードＩＤ、カードを所持する遊技者の残金を示す残金情報、及び遊技者が獲得した遊技媒体がある場合には当該獲得した遊技媒体の数を示す遊技媒体数情報が記憶されている。このため、ステップ５０３の処理では、記憶媒体受付端末装置６は、カードＩＤ、残金情報、及び遊技媒体数情報をカード受付情報として、会員管理装置１７に送信する。

【０１３２】

会員管理装置１７は、ステップ５０３の処理で送信されたカード受付情報を受信した場合には、図７に示す会員データベース７００を参照し、データ認証を実行し（５０４）、データ認証の認証結果を記憶媒体受付端末装置６に送信する（５０５）。

【０１３３】

ここで、図７を用いて、会員データベース７００について説明する。

【０１３４】

図７は、本発明の第１実施形態の会員データベース７００の説明図である。

【０１３５】

会員データベース７００には、カードに記憶されたカードＩＤと当該カードを所有する遊技者の遊技媒体数情報とを関連付けた口座情報が登録される。

【０１３６】

具体的には、会員データベース７００は、カードＩＤ７０１、残金７０２、貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７を含む。なお、貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５と分けているのは、遊技球の再使用の場合の手数料を変えられるようにするためであり、獲得玉数７０５は、遊技球を再使用する際に手数料を取らないものであり、当日貯玉７０４は、遊技球を再使用する際に取られる手数料が貯玉７０３の手数料より少ないものである。従って手数料が同じであれば分けなくとも良い。また、説明の簡略化のために省略したが、獲得メダル数を設けても良いし、これらのデータ項目を取捨選択して必要なものだけ使用するようにしても良い。

【０１３７】

カードＩＤ７０１には、カードの一意な識別子であるカードＩＤが登録される。残金７０２には、遊技者が入金した金額のうち、遊技にまだ使用されていない残金が登録される。

【０１３８】

貯玉７０３には、遊技者が本営業日よりも前の営業日に精算した結果遊技場に預け入れられた遊技球数が登録される。当日貯玉７０４には、遊技者が本営業日に精算した結果遊技場に預け入れられた遊技球数が登録される。獲得玉数７０５には、遊技者が遊技の結果獲得した遊技球数のうち未精算の遊技球数が登録される。

【０１３９】

貯メダル７０６には、遊技者が本営業日よりも前の営業日に精算した結果遊技場に預け入れられたメダル数が登録される。当日貯メダル７０７には、遊技者が本営業日に精算した結果遊技場に預け入れられたメダル数が登録される。

【０１４０】

通常、遊技球はパチンコ機による遊技に用いられ、メダルはパチスロ機による遊技に用いられる。

【０１４１】

図５に戻って、ステップ５０４の処理について具体的に説明する。

【０１４２】

会員管理装置１７は、会員管理装置１７に記憶される図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信したカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、会員管理装置１７は、選択されたエントリに含まれる残金７０２と受信した残金情報が示す残金とが一致するか否かを判定するとともに、選択されたエントリに含まれる獲得玉数７０５と受信した遊技媒体数情報が示す遊技媒体数とが一致するか否かを判定する。

【０１４３】

選択されたエントリに含まれる残金７０２と受信した残金情報が示す残金とが一致し、かつ、選択されたエントリに含まれる獲得玉数７０５と受信した遊技媒体数情報が示す遊技媒体数とが一致する場合には、会員管理装置１７は、ステップ５０５の処理で、データ認証が成功したことを示す認証結果、及び受信したカードＩＤの貯玉情報を記憶媒体受付端末装置６に送信する。

【０１４４】

なお、貯玉情報は、記憶媒体受付端末装置６に挿入されたカードの貯玉７０３、当日貯玉７０４、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７に登録された情報である。

【０１４５】

ここで、会員管理装置１７が受信したカードＩＤの貯玉情報を取得する方法を説明する。

【０１４６】

まず、会員管理装置１７は、会員管理装置１７に記憶される図７に示す会員データベー

ス７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信したカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、選択されたエントリの貯玉７０３に登録された貯玉数、当日貯玉７０４に登録された当日貯玉数、貯メダル７０６に登録された貯メダル数、及び当日貯メダル７０７に登録された当日貯メダル数を貯玉情報として取得して、取得した貯玉情報を記憶媒体受付端末装置６に送信する。

【０１４７】

一方、選択されたエントリに含まれる残金７０２と受信した残金情報が示す残金とが一致しない場合、選択されたエントリに含まれる獲得玉数７０５と受信した遊技媒体数情報が示す遊技媒体数とが一致しない場合には、会員管理装置１７は、ステップ５０５の処理で、データ認証が失敗したことを示す認証結果を記憶媒体受付端末装置６に送信する。なお、データ認証が失敗した場合には、会員管理装置１７は、受信したカードＩＤの貯玉情報を記憶媒体受付端末装置６に送信しない。

【０１４８】

記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５０５の処理で送信された認証結果を受信した場合には、受信した認証結果がデータ認証が成功したことを示すか、失敗したことを示すかを特定する。

【０１４９】

受信した認証結果がデータ認証が失敗したことを示す場合には、記憶媒体受付端末装置６は、カードに記憶されたデータが改ざんされている可能性があるので、当該カードをカード挿入口６１から排出して、当該カードを用いる遊技媒体の払い出しを禁止する。

【０１５０】

一方、受信した認証結果がデータ認証が成功したことを示す場合には、当該カードを用いる遊技媒体の払い出しを許可する。

【０１５１】

次に、記憶媒体受付端末装置６の紙幣挿入口６３に紙幣が挿入された場合に記憶媒体受付端末装置６及び会員管理装置１７で実行される入金処理について説明する。

【０１５２】

記憶媒体受付端末装置６は、紙幣挿入口６３に紙幣が挿入されたことを検出する（５０６）。

【０１５３】

記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５０６の処理で紙幣挿入口６３に紙幣が挿入されたことを検出すると、紙幣挿入口６３に挿入された紙幣の金額を特定して、特定した金額を示す入金額情報、カードＩＤ、及び獲得媒体数情報を入金情報として会員管理装置１７に送信する（５０７）。

【０１５４】

会員管理装置１７は、ステップ５０７の処理で送信された入金情報を受信した場合に、受信した入金情報に基づいて、図７に示す会員データベース７００の残金７０２及び獲得玉数７０５を更新する（５０８）。

【０１５５】

具体的には、会員管理装置１７は、会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信した入金情報のカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、会員管理装置１７は、選択されたエントリの残金７０２に登録された金額に受信した入金情報の入金額情報が示す金額を加算する。また、会員管理装置１７は、選択されたエントリの獲得玉数７０５を受信した入金情報の獲得遊技媒体数情報が示す遊技媒体数に更新する。

【０１５６】

そして、会員管理装置１７は、受信した入金情報に対する応答である入金応答情報を記憶媒体受付端末装置６に送信する（５０９）。

【０１５７】

記憶媒体受付端末装置６は、入金応答を受信した場合には、ステップ５０７の処理で特

定した紙幣挿入口６３に挿入された金額をカード挿入口６１に挿入されているカードの残金情報に加算し、加算された金額をカード挿入口６１に挿入されているカードに書き込む（５１０）。

【０１５８】

これによって、紙幣挿入口６３に挿入された紙幣の金額を、会員管理装置１７に記憶される会員データベース７００及びカード挿入口６１に挿入されたカードに反映できる。

【０１５９】

次に、カードに記憶される残金情報を用いて遊技球が払い出される場合に、記憶媒体受付端末装置６及び会員管理装置１７で実行される貸出処理について説明する。

【０１６０】

まず、記憶媒体受付端末装置６は、遊技機５の貸出ボタン２６が操作されたことを検出する（５１１）。一回の貸出ボタン２６の操作によって遊技者に払い出される遊技媒体の数は予め設定されている。このため、一回の貸出ボタン２６の操作により減算される金額も予め設定されている。

【０１６１】

ステップ５１１の処理で遊技機５の貸出ボタン２６が操作されたことを検出すると、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されたカードに記憶された残金情報を読み取り、読み取った残金情報、カードＩＤ、及び獲得媒体数情報を貸出（残金）情報として会員管理装置１７に送信する（５１２）。

【０１６２】

会員管理装置１７は、ステップ５１２の処理で送信された貸出情報を受信すると、受信した貸出情報に基づいて、図７に示す会員データベース７００の残金７０２及び獲得玉数７０５を更新する（５１３）。

【０１６３】

具体的には、会員管理装置１７は、会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信した貸出情報のカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、会員管理装置１７は、選択されたエントリの残金７０２に登録された金額から、一回の貸出ボタン２６の操作で消費される額を減算する。また、会員管理装置１７は、選択されたエントリの獲得玉数７０５を受信した貸出情報の獲得遊技媒体数情報が示す遊技媒体数に更新する。

【０１６４】

そして、会員管理装置１７は、受信した貸出情報に対する応答である貸出応答情報を記憶媒体受付端末装置６に送信する（５１４）。

【０１６５】

記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５１４の処理で送信された貸出応答情報を受信した場合には、カード挿入口６１に挿入されているカードの残金から一回の貸出ボタン２６の操作で消費される額を減算し、減算された値をカード挿入口６１に挿入されているカードに書き込む（５１５）。

【０１６６】

そして、記憶媒体受付端末装置６は、払出口６６から遊技球を払い出す貸出処理を実行する（５１６）。

【０１６７】

以上により、一回の貸出ボタン２６の操作によって、一回の貸出ボタン２６の操作により消費される金額が会員データベース７００及びカード挿入口６１に挿入されたカードから減算され、一回の貸出ボタン２６の操作により払い出されるべき数の遊技媒体を払い出すことができる。

【０１６８】

次に、貯球又は獲得球を用いて遊技球が払い出される場合に、記憶媒体受付端末装置６及び会員管理装置１７で実行される払出処理について説明する。

【０１６９】

まず、記憶媒体受付端末装置６は、表示装置６２に表示される図９ＡのＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０の獲得球再プレイボタン９１２、又は貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたことを検出する（５１７）。一回の獲得球再プレイボタン９１２、又は貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作によって遊技者に払い出される遊技媒体の数は予め設定されている。このため、一回の獲得球再プレイボタン９１２、又は貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作により減算される遊技媒体数も予め設定されている。

【０１７０】

ステップ５１７の処理で獲得球再プレイボタン９１２、又は貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたことを検出すると、記憶媒体受付端末装置６は、獲得球再プレイボタン９１２が操作されたか、貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたかを示す貯球払出情報、獲得媒体数情報、及びカードＩＤを会員管理装置１７に送信する（５１８）。

【０１７１】

会員管理装置１７は、ステップ５１８の処理で送信された貯球払出情報、獲得媒体数情報、及びカードＩＤを受信すると、受信した貯球払出情報、獲得媒体数情報、及びカードＩＤに基づいて、図７に示す会員データベース７００の貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５を更新する（５１９）。

【０１７２】

具体的には、会員管理装置１７は、受信した貯球払出情報が貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたことを示す場合には、さらに、貯球払出情報が、貯球から遊技媒体を払い出すのか、当日貯玉から遊技媒体を払い出すのか、貯メダルから遊技媒体を払い出すのか、当日貯メダルから遊技媒体を払い出すのかを特定する。

【０１７３】

受信した貯球払出情報が貯球から遊技媒体を払い出すことを示す場合には、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信したカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、会員管理装置１７は、選択されたエントリの貯玉７０３に登録された貯玉数から一回の貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作で消費される貯玉数を減算し、減算後の値に貯玉７０３を更新する。また、選択されたエントリの獲得玉数７０５に登録された遊技媒体数を受信した獲得媒体数情報が示す遊技媒体数に更新する。

【０１７４】

受信した貯球払出情報が当日貯球から遊技媒体を払い出すことを示す場合には、会員管理装置１７は、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信したカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、会員管理装置１７は、選択されたエントリの当日貯玉７０４に登録された当日貯玉数から一回の貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作で消費される当日貯玉数を減算し、減算後の値に貯玉７０３を更新する。また、選択されたエントリの獲得玉数７０５に登録された遊技媒体数を受信した獲得媒体数情報が示す遊技媒体数に更新する。

【０１７５】

受信した貯球払出情報が獲得球再プレイボタン９１２が操作されたことを示す場合には、会員管理装置１７は、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信したカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、会員管理装置１７は、選択されたエントリの獲得玉数７０５に登録された獲得球数から一回の獲得球再プレイボタン９１２の操作で消費される獲得球数を減算し、減算後の値に獲得玉数７０５を更新する。

【０１７６】

そして、会員管理装置１７は、受信した貯球払出情報に対する応答である貯球応答情報を記憶媒体受付端末装置６に送信する（５２０）。

【０１７７】

記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５２０の処理で送信された貯球応答情報を受信し

た場合には、記憶媒体受付端末装置６が管理する当該カードに記憶された貯球情報、当日貯玉情報、獲得球数情報を更新する（５２２）。

【０１７８】

そして、記憶媒体受付端末装置６は、払出口６６から遊技球を払い出す払出処理を実行する（５２２）。

【０１７９】

以上により、一回の獲得球再プレイボタン９１２、又は貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作によって、一回の獲得球再プレイボタン９１２、又は貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作により消費される金額が会員データベース７００及び記憶媒体受付端末装置６に挿入されたカードから減算され、一回の獲得球再プレイボタン９１２、又は貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作により払い出されるべき数の遊技媒体を払い出すことができる。

【０１８０】

中断スイッチ６２２１が操作された場合又は遊技者が排出ボタン２７を操作して遊技を終了する場合に記憶媒体受付端末装置６及び会員管理装置１７で実行される中断／終了処理について説明する。

【０１８１】

記憶媒体受付端末装置６は、遊技の中断又は排出ボタン２７が操作されたことを検出する（５２３）。

【０１８２】

ステップ５２３の処理で、遊技の中断又は排出ボタン２７が操作されたことを検出すると、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されているカードに記憶されている残金情報、獲得媒体数、及びカードＩＤを中断／終了情報として、会員管理装置１７に送信する（５２４）。

【０１８３】

会員管理装置１７は、中断／終了情報を受信した場合に、受信した中断／終了情報に基づいて、図７に示す会員データベースの残金７０２及び獲得玉数７０５を更新する（５２５）。

【０１８４】

具体的には、会員管理装置１７は、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信した中断／終了情報のカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、会員管理装置１７は、選択されたエントリの残金７０２を受信した中断／終了情報の残金情報に更新し、獲得玉数７０５に登録された遊技媒体数を受信した中断／終了情報の獲得媒体数情報が示す遊技媒体数に更新する。

【０１８５】

そして、会員管理装置１７は、受信した中断／終了情報に対する応答である中断／終了応答情報を記憶媒体受付端末装置６に送信する（５２６）。

【０１８６】

記憶媒体受付端末装置６は、中断／終了応答情報を受信した場合には、カード挿入口６１からカードを排出する（５２７）。

【０１８７】

図６は、本発明の第１実施形態の遊技システムで実行される貯球提供処理のシーケンス図である。

【０１８８】

貯球提供処理は、ある遊技者が所有する遊技媒体数情報を他の遊技者へ提供する際に実行される処理である。

【０１８９】

まず、記憶媒体受付端末装置６は、提供元となるカード（提供元カード）がカード挿入口６１に挿入されたことを検出する（６０１）。

【０１９０】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に提供元カードが挿入されたことを検出すると、カード挿入口６１に挿入された提供元カードに記憶されたカードＲ／Ｗ６１０に読み取らせる（６０２）。そして、記憶媒体受付端末装置６は、カードＲ／Ｗ６１０が読み取ったデータを会員管理装置１７に送信する（６０３）。なお、ステップ６０３の処理で記憶媒体受付端末装置６から会員管理装置１７へ送信されるデータは、ステップ５０３の処理で記憶媒体受付端末装置６から会員管理装置１７へ送信されるデータと同じである。
【０１９１】
会員管理装置１７は、ステップ６０３の処理で送信されたデータを受信した場合には、データ認証を実行し（６０４）、データ認証の認証結果を記憶媒体受付端末装置６に送信する（６０５）。
【０１９２】
なお、ステップ６０４及び６０５の処理は、ステップ５０４及び５０５の処理と同じであるので、説明を省略する。
【０１９３】
記憶媒体受付端末装置６は、認証結果を受信した場合には、貯球を他の遊技者に提供するための各種設定操作を受け付けて、提供内容を決定する（６０６）。
【０１９４】
具体的には、提供元となる遊技媒体の種別（データ種別）を遊技者に選択させ、提供先となる遊技者の人数、及び各提供先へ提供する遊技媒体数を遊技者に決定させる。提供元となる遊技媒体の種別は、貯球、当日貯球、及び獲得球の中から一つが選択される。この各種設定操作については、図９Ａ及び図９Ｂで詳細を説明する。
【０１９５】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ６０６の処理で受け付けた各種設定操作によって選択された提供内容を確認するための設定内容確認画面を表示する（６０７）。
【０１９６】
具体的には、設定内容確認画面では、提供先となる遊技者の人数、及び各提供先へ提供する遊技媒体数を表示し、これらを遊技者に確認させる。
【０１９７】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ６０７の処理で表示した設定内容確認画面を介して提供内容を遊技者が確認したことを示す操作（提供操作）の入力を受け付ける（６０８）。
【０１９８】
記憶媒体受付端末装置６は、操作入力を受け付けると、ステップ６０６の処理で決定された遊技媒体の種別、提供先の人数、及び各提供先へ提供する遊技媒体の数を貯球提供データ（設定内容）として記憶する（６０９）。
【０１９９】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、提供元カードＩＤ、ステップ６０９の処理で記憶された貯球提供データ、及び獲得球情報を提供元貯球プールデータとして会員管理装置１７に送信する（６１０）。
【０２００】
会員管理装置１７は、ステップ６１０の処理で送信された提供元貯球プールデータを受信した場合には、図８に示すプール用データベース８００に新たなエントリを追加し、追加されたエントリに受信した提供元貯球プールデータを登録する（６１１）。
【０２０１】
ここで、プール用データベース８００について図８を用いて説明する。
【０２０２】
図８は、本発明の第１実施形態のプール用データベース８００の説明図である。
【０２０３】

プール用データベース８００は、番号８０１、提供元カードＩＤ８０２、データ種別８０３、提供枚数８０４、提供先カードＩＤ８０５、残数／提供量８０６、及びフラグ８０７を含む。

【０２０４】

番号８０１には、プール用データベース８００に登録されるエントリの一意な識別子である番号が登録される。提供元カードＩＤ８０２には、提供元となる遊技者が所持するカードＩＤが登録される。

【０２０５】

データ種別８０３には、提供先へ提供する遊技媒体の種別が登録される。提供先カードＩＤ８０５には、提供先となる遊技者が所持するカードＩＤが登録される。

【０２０６】

残数／提供量８０６には、提供量としては、すべての提供先へ提供する遊技媒体の数を合計した値が登録され、残数としては、提供先へ移行（提供）すべき遊技媒体の数が登録される。フラグ８０７には、現在の処理状況が登録される。

【０２０７】

ここで、残数／提供量８０６について説明する。

【０２０８】

例えば、三人の遊技者に対して各遊技者に３０００個ずつの貯球（合計９０００の貯球）を提供する場合には、残数／提供量８０６の提供量には「９０００」が登録される。この場合、残数／提供量８０６の残数には、どの遊技者へも貯球をまだ提供していないので、提供量と同じく「９０００」が登録される。

【０２０９】

提供先となる提供先カードがカード挿入口６１に挿入されて一人の遊技者に３０００個の貯球が提供されると、残数／提供量８０６の残数は、「９０００」から提供した「３０００」が減算され「６０００」に更新される。

【０２１０】

そして、貯球を提供すべき三人の遊技者に貯球の提供が完了すると、残数／提供量８０６の残数は「０」に更新される。

【０２１１】

残数／提供量８０６の残数には、提供すべき遊技媒体数が登録される。なお、残数／提供量８０６の残数に登録される遊技媒体数は、提供元の遊技者が遊技に用いることを禁止する遊技媒体数である。

【０２１２】

ここで、図６のステップ６１１の処理を詳細に説明する。

【０２１３】

具体的には、会員管理装置１７は、プール用データベース８００に新たなエントリを作成し、作成したエントリの番号８０１には、直前のエントリの番号８０１に登録されている番号の次の番号を登録する。また、会員管理装置１７は、作成したエントリの提供元カードＩＤ８０２には受信した提供元貯球プールデータの提供元カードＩＤを登録し、作成したエントリのデータ種別８０３には受信した提供元貯球プールデータの遊技媒体の種別を登録し、作成したエントリの提供枚数８０４には受信した提供元貯球プールデータの提供先の人数を登録する。

【０２１４】

また、会員管理装置１７は、作成したエントリの残数／提供量８０６の提供量及び残数には、受信した提供元貯球プールデータの各提供先へ提供する遊技媒体数に提供先の人数を乗じた値をそれぞれ登録する。

【０２１５】

ステップ６１１の処理で、受信した提供元貯球プールデータに基づくプール用データベース８００の更新後、会員管理装置１７は、プール用データベース８００が正常に更新されたことを示すプール結果情報送信する（６１２）。プール結果情報には番号８０１が含

まれる。作成したエントリが記憶媒体受付端末装置６に与えられる。
【０２１６】
記憶媒体受付端末装置６は、ステップ６１２の処理で送信されたプール結果情報を受信すると、カード挿入口６１に挿入されている提供元カードを自動排出する（６１３）。
【０２１７】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、提供先カードのカード挿入口６１への挿入を遊技者に促す提供先カード挿入催促画面を表示装置６２の表示部６２１に表示する（６１４）。
【０２１８】
記憶媒体受付端末装置６は、カードがカード挿入口６１に新たに挿入されたことを検出する（６１５）。この新たにカード挿入口６１に挿入されたカードが提供先カードとなる。
【０２１９】
記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に提供先カードが挿入されたことを検出すると、カード挿入口６１に挿入された提供先カードに記憶されたカードＲ／Ｗ６１０に読み取らせる（６１６）。そして、記憶媒体受付端末装置６は、カードＲ／Ｗ６１０が読み取ったデータをエントリの番号８０１とあわせて会員管理装置１７に送信する（６１７）。なお、ステップ６１７の処理で記憶媒体受付端末装置６から会員管理装置１７へ送信されるデータは、ステップ５０３の処理で記憶媒体受付端末装置６から会員管理装置１７へ送信されるデータとエントリを一意に決める番号８０１である。
【０２２０】
会員管理装置１７は、ステップ６１７の処理で送信されたデータを受信した場合には、データ認証を実行し（６１８）、データ認証の認証結果を記憶媒体受付端末装置６に送信する（６１９）。
【０２２１】
なお、ステップ６１８及び６１９の処理は、ステップ５０４及び５０５の処理と同じであるので、説明を省略する。
【０２２２】
記憶媒体受付端末装置６は、ステップ６１９の処理で送信された認証結果を受信すると、受信した認証結果がデータの認証が成功したことを示す場合にのみ、記憶媒体受付端末装置６に記憶されている提供元カードＩＤ、提供先カードＩＤ、ステップ６０９の処理で記憶した貯球提供データ、及び獲得球情報を提供情報として会員管理装置１７に送信する（６２０）。なお、貯球提供データには、遊技媒体の種別、提供先の人数、及び各提供先へ提供する遊技媒体の数が含まれる。
【０２２３】
なお、記憶媒体受付端末装置６は、受信した認証結果がデータの認証が失敗したことを示す場合には、提供情報を送信せず、提供先カードをカード挿入口６１から排出する。
【０２２４】
会員管理装置１７は、ステップ６２０の処理で送信された提供情報を受信した場合に、受信した提供情報に基づいて図７に示す会員データベース７００及び図８に示すプール用データベース８００を更新する（６２１）。
【０２２５】
まず、会員データベース７００の更新方法について説明する。
【０２２６】
会員管理装置１７は、会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと、受信した提供情報に含まれる提供元カードＩＤと、が一致するエントリ（提供元エントリ）を選択する。
【０２２７】
そして、会員管理装置１７は、選択された提供元エントリの貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７の中から、受信した提供

情報の貯球提供データに含まれる遊技媒体の種別に対応する項目（提供元項目）を選択する。会員管理装置１７は、選択された提供元項目に登録された遊技媒体数から、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる各提供先へ提供する遊技媒体の数を減算する。

【０２２８】

提供元エントリから各提供先へ提供する遊技媒体の数を減算すると、会員管理装置１７は、会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと、受信した提供情報に含まれる提供先カードＩＤと、が一致するエントリ（提供先エントリ）を選択する。

【０２２９】

そして、会員管理装置１７は、選択された提供先エントリの貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７の中から、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる遊技媒体の種別に対応する項目（提供先項目）を選択する。会員管理装置１７は、選択された提供先項目に登録された遊技媒体数に、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる各提供先へ提供する遊技媒体数を加算する。

【０２３０】

図７に示す提供前の会員データベース７００及び提供後の会員データベース７００を例に、会員データベース７００の更新方法について詳細に説明する。

【０２３１】

なお、提供元カードＩＤは「Ａ０００００１」で、提供先カードＩＤは「Ａ０００００５」で、遊技媒体の種別は「貯球」で、提供遊技媒体数は「３０００」であるものとする。

【０２３２】

まず、提供元エントリとして、カードＩＤ７０１が「Ａ０００００１」であるエントリが選択される。そして、提供元エントリの貯玉７０３には、当該貯玉７０３に登録された「１００００」から提供遊技媒体数である「３０００」が減算された値である「７０００」が登録される。

【０２３３】

次に、提供先エントリとして、カードＩＤ７０１が「Ａ０００００５」であるエントリが選択される。そして、提供先エントリの貯玉７０３には、当該貯玉７０３に登録された「０」に提供遊技媒体数である「３０００」が加算された値である「３０００」が登録される。

【０２３４】

以上によって、カードＩＤ「Ａ０００００１」の「３０００」個の貯玉がカードＩＤ「Ａ０００００２」の貯玉に提供された。

【０２３５】

次に、プール用データベース８００の更新方法について説明する。

【０２３６】

ステップ６１１の処理では、プール用データベース８００に新たなエントリが作成され、番号８０１、提供元カードＩＤ８０２、データ種別８０３、提供枚数８０４、及び残数／提供量８０６が登録される。

【０２３７】

ステップ６２１の処理では、会員管理装置１７は、ステップ６１１の処理で生成されたエントリの提供先カードＩＤ８０５に受信した提供情報の提供先カードＩＤを番号８０１が同一であることを条件に登録する。

【０２３８】

そして、会員管理装置１７は、会員データベース７００の更新が完了した場合、つまり、提供先への提供が完了した場合には、残数／提供量８０６の残数から提供が完了した分の遊技媒体数を減算した値を残数／提供量８０６の残数に登録する。

【０２３９】

そして、会員管理装置１７は、すべての提供先に対して遊技媒体の提供が完了した場合には、フラグ８０７に「処理済」を登録する。

【０２４０】
会員管理装置１７が会員データベース７００及びプール用データベース８００の更新を完了すると、会員データベース７００及びプール用データベース８００の更新が完了したことを示す更新結果データを記憶媒体受付端末装置６へ送信する（６２２）。
【０２４１】
記憶媒体受付端末装置６は、ステップ６２２の処理で送信された更新結果データを受信した場合には、提供が完了したことを遊技者に報知する提供結果表示画面を表示装置６２の表示部６２１に表示し（６２３）、カード挿入口６１に挿入されているカードを排出する（６２４）。
【０２４２】
次に、図９Ａ及び図９Ｂを用いて、貯球提供処理中に表示装置６２の表示部６２１に表示される各種表示画面を説明する。
【０２４３】
図９Ａは、本発明の第１実施形態の貯球提供処理の前半部において表示装置６２の表示部６２１に表示される表示画面の説明図である。図９Ｂは、本発明の第１実施形態の貯球提供処理の後半部において表示装置６２の表示部６２１に表示される表示画面の説明図である。
【０２４４】
図９ＡのＳＴＥＰ１に示す表示画面はメイン画面９１０である。
【０２４５】
メイン画面９１０は、記憶媒体受付端末装置６に実行させる処理を遊技者が選択する画面である。
【０２４６】
メイン画面９１０では、台／個人データボタン９１１、獲得球再プレイボタン９１２、貯球／貯メダル再プレイボタン９１３、貯球／獲得球提供ボタン９１４、貯メダル提供ボタン９１５、残金提供ボタン９１６、メインボタン９０１、上ボタン９０２、下ボタン９０３、決定ボタン９０４、及び取消ボタン９０５が表示される。
【０２４７】
なお、メインボタン９０１、上ボタン９０２、下ボタン９０３、決定ボタン９０４、及び取消ボタン９０５は、図９Ａ及び図９Ｂに示すすべての表示画面で表示されている。
【０２４８】
台／個人データボタン９１１が操作されると、記憶媒体受付端末装置６に対応する遊技機５での遊技の履歴（例えば、始動入賞口３４への入賞回数や特別遊技状態の発生回数など）、及び、カード挿入口６１へ挿入されているカードの情報（貯球数、当日貯球数、獲得球数など）が表示される。
【０２４９】
獲得球再プレイボタン９１２が操作されると、各台計数器６８により計数されて記憶媒体受付端末装置６がＲＡＭ６０３に記憶している獲得球を消費して遊技球が記憶媒体受付端末装置６から払い出される。
【０２５０】
貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されると、貯球を消費して遊技球が記憶媒体受付端末装置６から払い出されるか、貯メダルを消費してメダルが記憶媒体受付端末装置６から払い出される。
【０２５１】
貯球／獲得球提供ボタン９１４が操作されると、提供元となる遊技者の貯球、当日貯球又は獲得球が提供先となる遊技者へ提供される。
【０２５２】
貯メダル提供ボタン９１５が操作されると、提供元となる遊技者の貯メダル、当日貯メダルが提供先となる遊技者へ提供される。
【０２５３】

残金提供ボタン９１６が操作されると、提供元となる遊技者の残金が提供先となる遊技者へ提供される。

【０２５４】

メインボタン９０１が操作されると、メイン画面９１０が表示される。ＳＴＥＰ１では、メイン画面９１０が既に表示されている状態であるため、メインボタン９０１は無効化されている。

【０２５５】

上ボタン９０２が操作されると、選択領域が上方向に移動する。なお、選択領域は表示画面に表示された何らかのボタンを選択するものであり、選択領域により選択されているボタンが色付きで表示される。下ボタン９０３が操作されると、選択領域が下方向に移動する。

【０２５６】

決定ボタン９０４が操作されると、記憶媒体受付端末装置６は、選択領域により選択されているボタンの入力を受け付け、入力されたボタンに対応する処理を実行する。取消ボタン９０５が操作されると、記憶媒体受付端末装置６は、入力された情報を取り消す。

【０２５７】

図９Ａ及び図９Ｂでは、メイン画面９１０で貯球／獲得球提供ボタン９１４が操作された場合について説明する。

【０２５８】

図９Ａに示すメイン画面９１０では、貯球／獲得球提供ボタン９１４が操作されると、ＳＴＥＰ２で提供データ選択画面９２０が表示される。

【０２５９】

提供データ選択画面９２０は、提供元となる遊技媒体の種別を遊技者に選択させる画面である。

【０２６０】

提供データ選択画面９２０では、説明表示部９２１、貯球ボタン９２２、当日貯球ボタン９２３、及び獲得球ボタン９２４が表示される。

【０２６１】

説明表示部９２１は、提供する遊技媒体の種別の選択を遊技者に促す画面である。貯球ボタン９２２が操作されると、提供する遊技媒体として貯球が選択される。当日貯球ボタン９２３が操作されると、提供する遊技媒体として当日貯球が選択される。獲得球ボタン９２４が操作されると、提供する遊技媒体として獲得球が選択される。

【０２６２】

図９ＡのＳＴＥＰ２に示す提供データ選択画面９２０では、貯球ボタン９２２が操作され、提供する遊技媒体として貯球が選択されたものとする。

【０２６３】

次に、表示装置６２の表示部６２１には、提供対象枚数入力画面９３０が表示される。

【０２６４】

提供対象枚数入力画面９３０は、提供先となる提供先カードの枚数を遊技者に決定させる画面である。

【０２６５】

提供対象枚数入力画面９３０では、説明表示部９３１、数字入力部９３２、及び対象枚数確認部９３３が表示される。

【０２６６】

説明表示部９３１は、提供先カードの枚数の決定を遊技者に促す画面である。数字入力部９３２は、遊技者が提供先カードの枚数を入力するための画面である。対象枚数確認部９３３は、遊技者が数字入力部９３２を介して入力した提供先カードの枚数を表示する。

【０２６７】

図９ＡのＳＴＥＰ３に示す提供対象枚数入力画面９３０では、遊技者によって提供先カードの枚数が１枚と入力されて決定ボタン９０４が操作されたものとする。

【０２６８】
提供対象枚数入力画面９３０で提供先カードの枚数が入力されると、表示装置６２の表示部６２１には、ＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０が表示される。
【０２６９】
提供数入力画面９４０は、各提供先カードへ提供される遊技媒体数の入力を受け付ける画面である。
【０２７０】
提供数入力画面９４０には、説明表示部９４１、数字入力部９４２、及び提供遊技媒体数確認部９４３が表示される。
【０２７１】
説明表示部９４１は、各提供先カードへ提供される遊技媒体数の入力を遊技者に促す画面である。なお、説明表示部９４１には、提供元カードの遊技者が所有する遊技媒体数のうち選択された遊技媒体の種別の遊技媒体数が上限値として表示される。数字入力部９４２は、各提供先カードへ提供される遊技媒体数を入力するための画面である。
【０２７２】
提供遊技媒体数確認部９４３は、遊技者が数字入力部９４２を介して入力した各提供先カードへ提供される遊技媒体数を表示する。提供遊技媒体数確認部９４３は、遊技者が数字入力部９４２を介して入力した各提供先カードへ提供される遊技媒体数の合計値（今回の提供操作によって提供される遊技媒体数）を表示してもよい。
【０２７３】
ＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０は、各提供先カードへ提供される遊技媒体数の入力を受け付ける画面である。つまり、各提供先へは、提供数入力画面９４０で入力された遊技媒体数が提供される。しかしながら、提供先カードごとに提供される遊技媒体数を変更できるようにしてもよい。この場合には、ＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０では、遊技者は、提供対象枚数入力画面９３０で入力された提供先カード枚数分の提供遊技媒体数を入力する必要がある。
【０２７４】
図９ＡのＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０では、各提供先カードへの提供遊技媒体数が３０００と入力されて、決定ボタン９０４が操作されたものとする。
【０２７５】
提供数入力画面９４０で各提供先カードへ提供される遊技媒体数が入力されると、表示装置６２の表示部６２１には、ＳＴＥＰ５に示す設定内容確認画面９５０が表示される。
【０２７６】
設定内容確認画面９５０は、ＳＴＥＰ３に示す提供対象枚数入力画面９３０で入力された対象枚数及びＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０で入力された各提供先カードへの提供遊技媒体数が表示される画面である。
【０２７７】
設定内容確認画面９５０では、説明表示部９５１、及び内容確認部９５２が表示される。
【０２７８】
説明表示部９５１は、内容確認部９５２に表示された内容でよければ決定ボタン９０４を遊技者に操作させる旨の説明が表示される。内容確認部９５２には、ＳＴＥＰ３に示す提供対象枚数入力画面９３０で入力された対象枚数、及びＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０で入力された提供先カードへの提供遊技媒体数が表示される。
【０２７９】
遊技者は、内容確認部９５２に表示された内容でよいと判断した場合には、決定ボタン９０４を操作し、内容確認部９５２に表示された内容の取消を所望する場合には、取消ボタン９０５を操作する。
【０２８０】
設定内容確認画面９５０で取消ボタン９０５が操作された場合には、ＳＴＥＰ１に示す

メイン画面９１０に戻る。
【０２８１】
設定内容確認画面９５０で決定ボタン９０４が操作された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、会員管理装置１７と連携して、データプール処理を実行する。
【０２８２】
データプール処理は、ＳＴＥＰ３に示す提供対象枚数入力画面９３０で入力された対象枚数と、ＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０で入力された提供先カードへの提供遊技媒体数とを乗じた合計遊技媒体数を、図８に示すプール用データベース８００に登録することによって、提供元カードの遊技者が当該合計遊技媒体数を消費した遊技媒体の払い出しすることを規制する処理である。
【０２８３】
データプール処理の実行中の表示装置６２の表示部６２１には、図９ＢのＳＴＥＰ６に示すデータプール処理実行画面９６０が表示される。
【０２８４】
データプール処理実行画面９６０では、遊技者にデータプール処理を実行中であることを報知する説明表示部９６１が表示される。
【０２８５】
データプール処理が完了すると、表示装置６２の表示部６２１には、図９ＢのＳＴＥＰ７に示すデータプール完了画面９７０が表示される。
【０２８６】
データプール完了画面９７０では、説明表示部９７１、及び残挿入数表示部９７２が表示される。
【０２８７】
説明表示部９７１は、データプールが完了したことを遊技者に報知する画面である。なお、説明表示部９７１には、取消ボタン９０５が操作されることによって、図８に示すプール用データベース８００に登録された遊技媒体数のうち、未だ提供先へ提供されていない遊技媒体数のデータプールを解除できることも表示される。
【０２８８】
残挿入数表示部９７２は、図９Ａに示すＳＴＥＰ３に示す提供対象枚数入力画面９３０で入力された対象枚数のうち、未だ遊技媒体の提供が行われていない提供先カードの枚数（つまり、遊技媒体の提供を行うために、遊技者がカード挿入口６１に挿入する必要があるカードの枚数）を表示する。
【０２８９】
次に、提供処理実行画面９８０は、提供元カードがカード挿入口６１から排出されるタイミングで表示される。
【０２９０】
提供処理実行画面９８０では、説明表示部９８１、及び残挿入数表示部９８２が表示される。
【０２９１】
説明表示部９８１には、提供元カードがカード挿入口６１から排出される旨と、提供元カードの排出後にカード挿入口６１に提供先カードの挿入を遊技者に促す旨とが表示される。なお、説明表示部９８１には、取消ボタン９０５が操作されると、提供処理が途中で終了することも表示される。
【０２９２】
残挿入数表示部９８２は、図９ＢのＳＴＥＰ７に示すデータプール完了画面９７０の残挿入数表示部９７２と同じあるので、説明を省略する。
【０２９３】
そして、提供先カードがカード挿入口６１に挿入されると、図９ＢのＳＴＥＰ９に示す通信処理中画面９９０を表示する。
【０２９４】

提供先カードがカード挿入口６１に挿入された場合、記憶媒体受付端末装置６は、会員管理装置１７と連携して、提供先カードのデータ認証処理と、提供対象に選択された提供元の貯玉データを提供先の貯玉データに移行する提供処理を実行する。

【０２９５】

通信処理中画面９９０では、データ認証処理が実行されているのか、提供処理が実行されているのかを遊技者に報知する。

【０２９６】

会員管理装置１７では、データ認証処理が提供処理よりも先に実行されるので、通信処理中画面９９０では、データ認証処理が実行中である旨が表示される。

【０２９７】

そして、記憶媒体受付端末装置６は、データ認証処理の認証結果を受信すると、提供処理が実行中である旨を通信処理中画面９９０で表示する。

【０２９８】

図９ＡのＳＴＥＰ３に示す提供対象枚数入力画面９３０で入力された対象枚数分の提供処理が完了すると、図９ＢのＳＴＥＰ１０に示す処理完了画面９９５を表示する。

【０２９９】

処理完了画面９９５は、遊技者にすべての提供処理が完了したことを報知する画面である。

【０３００】

一方、図９のＳＴＥＰ９に示す通信処理中画面９９０で実行中であった提供処理が完了しても、対象枚数分の提供処理が完了していない場合には、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＢのＳＴＥＰ８に示す提供処理実行画面９８０を再度表示し、カード挿入口６１に挿入された提供先カードを排出して、新たな提供先カードの挿入を促す。

【０３０１】

図１０は、本発明の第１実施形態の記憶媒体受付端末装置６によって実行される記憶媒体受付端末装置制御処理のフローチャートである。

【０３０２】

まず、記憶媒体受付端末装置６は、紙幣挿入口６３に紙幣が挿入されたか否かを判定する（１００１）。

【０３０３】

ステップ１００１の処理で、紙幣挿入口６３に紙幣が挿入されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、残金更新処理を実行し（１００２）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。

【０３０４】

残金更新処理は、図５に示すステップ５０７及び５１０の処理で説明したように、紙幣挿入口６３に挿入された紙幣の金額を特定して、特定した金額を示す入金額情報、カードＩＤ、及び獲得媒体数情報を入金情報として会員管理装置１７に送信し、データ認証結果を受信した場合に、データ認証結果に基づいてカード挿入口６１に挿入されているカードの残金情報に加算し、加算された金額をカード挿入口６１に挿入されているカードに書き込む処理である。

【０３０５】

一方、ステップ１００１の処理で、紙幣挿入口６３に紙幣が挿入されていないと判定された場合、ステップ１００３の処理に進む。

【０３０６】

次に、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１にカードが挿入されたか否かを判定する（１００３）。

【０３０７】

ステップ１００３の処理で、カード挿入口６１にカードが挿入されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、認証処理を実行し（１００４）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。

【０３０８】
認証処理は、図５に示すステップ５０２及び５０３の処理である。
【０３０９】
具体的には、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されたカードに記憶されたデータをカードＲ／Ｗ６１０に読み取り、カードＲ／Ｗ６１０が読み取ったデータをカード受付情報として会員管理装置１７に送信する。会員管理装置１７は、図７に示す会員データベース７００を参照し、受信したカード受付情報に基づいてデータ認証を実行し、認証結果を記憶媒体受付端末装置６に送信する。
【０３１０】
記憶媒体受付端末装置６は、認証結果を受信すると、受信した認証結果がデータ認証が成功したことを示す場合には、挿入されたカードを受け入れ、挿入されたカードの遊技者が所有する遊技媒体を用いた遊技を許可する。
【０３１１】
一方、受信した認証結果がデータ認証が失敗したことを示す場合には、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されたカードを排出して、当該カードの遊技者が所有する遊技媒体を用いた遊技を禁止する。
【０３１２】
一方、ステップ１００３の処理で、カード挿入口６１にカードが挿入されていないと判定された場合には、ステップ１００５の処理に進む。
【０３１３】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、表示装置６２の表示部６２１に表示されているメインボタン９０１が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１００５）。
【０３１４】
ステップ１００５の処理で、メインボタン９０１が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、メイン画面表示処理を実行し（１００６）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３１５】
メイン画面表示処理は、表示装置６２の表示部６２１に図９ＡのＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０を表示する処理である。
【０３１６】
一方、ステップ１００５の処理で、メインボタン９０１が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合、ステップ１００７の処理に進む。
【０３１７】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０の台／個人データボタン９１１が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１００７）。
【０３１８】
ステップ１００７の処理で、メイン画面９１０の台／個人データボタン９１１が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、台／個人データ表示処理を実行し（１００８）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３１９】
台／個人データ表示処理は、記憶媒体受付端末装置６に対応する遊技機５での遊技の履歴、及び、カード挿入口６１へ挿入されているカードの情報（貯球数、当日貯球数、獲得球数など）を表示する処理である。
【０３２０】
一方、ステップ１００７の処理で、メイン画面９１０の台／個人データボタン９１１が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、ステップ１００９の処理に進む。

【０３２１】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０の獲得球再プレイボタン９１２が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１００９）。
【０３２２】
ステップ１００９の処理で、獲得球再プレイボタン９１２が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、獲得球再プレイ処理を実行し（１０１０）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３２３】
獲得球再プレイ処理は、図５に示すステップ５１８の処理で説明したように、記憶媒体受付端末装置６が、各台計数器６８によって計数されて記憶媒体受付端末装置６がＲＡＭ６０３に記憶している（挿入されたカードの遊技者の）獲得球を消費して遊技球を払い出す処理である。
【０３２４】
具体的には、一回の獲得球再プレイボタン９１２の操作により払い出される遊技媒体の数（単位払出数）、つまり、獲得球数の消費数が予め設定されているので、記憶媒体受付端末装置６は、獲得球払出情報を会員管理装置１７に送信する。会員管理装置１７は、獲得球再プレイボタン９１２を操作した遊技者の獲得球数から予め設定された消費数を減算して獲得球数を更新する。記憶媒体受付端末装置６は、ＲＡＭ６０３に記憶している獲得球数から予め設定された消費数を減算して獲得球数を更新する。
【０３２５】
一方、ステップ１００９の処理で、獲得球再プレイボタン９１２が操作されていないと判定された場合には、ステップ１０１１の処理に進む。
【０３２６】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０の貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたことを示す信号が入力されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１０１１）。
【０３２７】
ステップ１０１１の処理で、貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、貯球／貯メダル再プレイ処理を実行し（１０１２）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３２８】
貯球／貯メダル再プレイ処理は、図５に示すステップ５１８の処理で説明したように、記憶媒体受付端末装置６が、挿入されたカードの遊技者の貯球又は貯メダルを消費して遊技球を払い出す処理である。
【０３２９】
具体的には、一回の貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作により払い出される遊技媒体の数（単位払出数）、つまり、貯球又は貯メダルの消費数が予め設定されているので、記憶媒体受付端末装置６は、貯球払出情報を会員管理装置１７に送信する。会員管理装置１７は、貯球／貯メダル再プレイボタン９１３を操作した（記憶媒体受付端末装置６にカードを挿入している）遊技者の貯球又は貯メダル数から予め設定された消費数を減算して貯球又は貯メダル数を更新する。記憶媒体受付端末装置６は、メモリに記憶された遊技者の貯球又は貯メダル数から予め設定された消費数を減算して貯球又は貯メダルを更新する。
【０３３０】
一方、ステップ１０１１の処理で、貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されていないと判定された場合には、ステップ１０１３の処理に進む。
【０３３１】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０の貯球／獲得球提供ボタン９１４が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（

１０１３）。
【０３３２】
ステップ１０１３の処理で、貯球／獲得球提供ボタン９１４が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、提供データに貯球／獲得球を設定し（１０１４）、提供処理を実行し（１０１５）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３３３】
なお、ステップ１０１５の処理で実行される提供処理は、図１１及び図１２で詳細を説明する。
【０３３４】
一方、ステップ１０１３の処理で、貯球／獲得球提供ボタン９１４が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合、ステップ１０１６の処理に進む。
【０３３５】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０の貯メダル提供ボタン９１５が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１０１６）。
【０３３６】
ステップ１０１６の処理で、貯メダル提供ボタン９１５が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、提供データに貯メダルを設定し（１０１７）、提供処理を実行し（１０１８）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３３７】
なお、ステップ１０１８の処理で実行される提供処理は、ステップ１０１５の処理で実行される提供処理と同じ処理であり、図１１及び図１２で詳細を説明する。
【０３３８】
一方、ステップ１０１６の処理で、貯メダル提供ボタン９１５が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合、ステップ１０１９の処理に進む。
【０３３９】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０の残金提供ボタン９１６が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１０１９）。
【０３４０】
ステップ１０１９の処理で、残金提供ボタン９１６が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、提供データに残金を設定し（１０２０）、提供処理を実行し（１０２１）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３４１】
なお、ステップ１０２１の処理で実行される提供処理は、ステップ１０１５の処理で実行される提供処理と同じ処理であり、図１１及び図１２で詳細を説明する。
【０３４２】
一方、ステップ１０１９の処理で、残金提供ボタン９１６が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合、ステップ１０２２の処理に進む。
【０３４３】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、遊技を中断する場合に操作される中断スイッチ６２２１が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１０２２）。
【０３４４】
ステップ１０２２の処理で、中断スイッチ６２２１が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、中断制御処理を実行し（１０２３）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３４５】
中断制御処理について説明する。

【０３４６】
まず、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されているカードに記憶されたカードＩＤ、残金情報、獲得媒体数を一時的に記憶してから、当該カードをカード挿入口６１から排出する。
【０３４７】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、排出されたカードのカードＩＤ、残金情報、獲得媒体数を中断情報として、会員管理装置１７に送信する。
【０３４８】
会員管理装置１７は、中断情報を受信すると、受信した中断情報に基づいて、図７に示す会員データベース７００を更新する中断情報処理を実行する。なお、この中断情報処理は図１３のステップ１３１６の処理で詳細に説明する。
【０３４９】
記憶媒体受付端末装置６は、カード排出後、新たにカード挿入口６１に挿入されると、挿入されたカードのカードＩＤと記憶されたカードＩＤとが一致するか否かを判定する。挿入されたカードのカードＩＤと記憶されたカードＩＤとが一致する場合には、新たにカード挿入口６１に挿入されたカード記憶された情報に基づく遊技を許可する。一方、挿入されたカードのカードＩＤと記憶されたカードＩＤとが一致しない場合には、新たにカード挿入口６１に挿入されたカードを排出する。
【０３５０】
一方、ステップ１０２２の処理で、中断スイッチ６２２１が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、ステップ１０２４の処理に進む。
【０３５１】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、遊技を終了する場合に操作される排出ボタン２７が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１０２４）。
【０３５２】
ステップ１０２４の処理で、排出ボタン２７が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、遊技終了制御処理を実行し（１０２５）、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３５３】
遊技終了制御処理について説明する。
【０３５４】
まず、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されているカードをカード挿入口６１から排出する。
【０３５５】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、排出されたカードのカードＩＤ、残金情報、獲得媒体数を終了情報として、会員管理装置１７に送信する。
【０３５６】
会員管理装置１７は、終了情報を受信すると、受信した終了情報に基づいて、図７に示す会員データベース７００を更新する終了情報処理を実行する。なお、この遊技終了制御処理は図１３のステップ１３１８の処理で詳細に説明する。
【０３５７】
一方、ステップ１０２４の処理で、排出ボタン２７が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置制御処理を終了する。
【０３５８】
図１１は、本発明の第１実施形態の記憶媒体受付端末装置６によって実行される提供処理の前半部のフローチャートである。図１２は、本発明の第１実施形態の記憶媒体受付端末装置６によって実行される提供処理の後半部のフローチャートである。
【０３５９】
まず、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ２に示す提供データ選択画面９２０を表示装置６２の表示部６２１に表示する（１１０１）。

【０３６０】
なお、提供データ選択画面９２０は、ステップ１０１３の処理で貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、及び、ステップ１０１６の処理で貯メダル提供ボタン９１５が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合に表示され、ステップ１０１９の処理で、残金提供ボタン９１６が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には表示されない。
【０３６１】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１０１の処理で表示された提供データ選択画面９２０において、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１０２）。
【０３６２】
ステップ１１０２の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、設定内容をクリアし（１１３９）、提供処理を終了する。
【０３６３】
一方、ステップ１１０２の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、提供元となる遊技媒体の種別を示すボタンが操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１０３）。
【０３６４】
図９ＡのＳＴＥＰ２に示す提供データ選択画面９２０では、このボタンは、貯球ボタン９２２、当日貯球ボタン９２３、及び獲得球ボタン９２４のいずれかである。
【０３６５】
ステップ１１０３の処理で、提供元となる遊技媒体の種別を示すボタンが操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合、ステップ１１０２の処理に戻る。
【０３６６】
一方、ステップ１１０３の処理で、提供元となる遊技媒体の種別を示すボタンが操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、遊技者によって選択された遊技媒体の種別を提供対象に設定する（１１０４）。
【０３６７】
なお、ステップ１０１９の処理で、残金提供ボタン９１６が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、提供対象は残金に設定されるため、提供データ選択画面９２０が表示されない。
【０３６８】
提供対象には、提供データ選択画面９２０で選択された遊技媒体の種別、又は残金が設定され得る。提供データ選択画面９２０で選択された遊技媒体の種別、又は残金を選択データと総称する。
【０３６９】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ３に示す提供対象枚数入力画面９３０を表示装置６２の表示部６２１に表示する（１１０５）。
【０３７０】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１０５の処理で表示された提供対象枚数入力画面９３０において、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１０６）。
【０３７１】
ステップ１１０６の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、設定内容をクリアし（１１３９）、提供処理を終了する。
【０３７２】
一方、ステップ１１０６の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、対象枚数が入力されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１０７）。

【０３７３】
ステップ１１０７の処理で、対象枚数が入力されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合、ステップ１１０６の処理に戻る。
【０３７４】
一方、ステップ１１０７の処理で、対象枚数が入力されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、入力された対象枚数を提供対象枚数に設定する（１１０８）。
【０３７５】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１０４の処理で提供対象に設定された選択データの残数を、ＲＡＭ６０３から読み出したり、会員管理装置１７に問い合わせたりすることにより取得する（１１０９）。
【０３７６】
具体的には、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されたカードに記憶されたカードＩＤ、及び提供対象に設定された選択データを含む残数取得要求を送信する。会員管理装置１７は、残数取得要求を受信した場合に、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリから、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信した残数取得要求に含まれるカードＩＤとが一致するエントリを選択する。そして、会員管理装置１７は、選択したエントリの残金７０２、貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７から、受信した残数取得要求に含まれる選択データに対応する項目を選択し、選択した項目に登録された残金又は遊技媒体数を残数として取得する。
【０３７７】
そして、会員管理装置１７は取得した残数を記憶媒体受付端末装置６に送信し、記憶媒体受付端末装置６は、会員管理装置１７から送信された残数を受信することによって、残数を取得する（１１１０）。
【０３７８】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０を表示する。提供数入力画面９４０の説明表示部９４１は、ステップ１１０９の処理で取得された残数を表示する表示部を含む。
【０３７９】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１１１の処理で表示された提供数入力画面９４０において、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１１１）。
【０３８０】
ステップ１１１１の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、設定内容をクリアし（１１３９）、提供処理を終了する。
【０３８１】
一方、ステップ１１１１の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、提供数入力画面９４０の表示中に提供数が入力されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１１２）。
【０３８２】
ステップ１１１２の処理で、提供数入力画面９４０の表示中に提供数が入力されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合、ステップ１１１１の処理に戻る。
【０３８３】
一方、ステップ１１１２の処理で、提供数入力画面９４０の表示中に提供数が入力されたことを示す信号が入力されたと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、入力された提供数とステップ１１０８の処理で提供対象枚数に設定された対象枚数とを乗算した値（合計提供量）がステップ１１０９の処理で取得された残数以下であるか否かを判定する（１１１３）。

【０３８４】
ステップ１１１３の処理で、提供数入力画面９４０を介して入力された提供数とステップ１１０８の処理で提供対象枚数に設定された対象枚数とを乗算した値がステップ１１０９の処理で取得された残数よりも大きいと判定された場合には、提供元となる遊技者の提供対象に設定された選択データの残数では他の遊技者への提供を行えないので、ステップ１１１０の処理に戻り、遊技者に提供数を再度入力させる。
【０３８５】
一方、ステップ１１１３の処理で、提供数入力画面９４０を介して入力された提供数とステップ１１０８の処理で提供対象枚数に設定された対象枚数とを乗算した値がステップ１１０９の処理で取得された残数以下であると判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＡのＳＴＥＰ５に示す設定内容確認画面９５０を表示装置６２の表示部６２１に表示する（１１１４）。
【０３８６】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１１４の処理で表示された設定内容確認画面９５０において、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１１５）。
【０３８７】
ステップ１１１５の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、設定内容をクリアし（１１３９）、提供処理を終了する。
【０３８８】
一方、ステップ１１１５の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、設定内容確認画面９５０において決定ボタン９０４が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１１６）。
【０３８９】
ステップ１１１６の処理で、設定内容確認画面９５０において決定ボタン９０４が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、ステップ１１１５の処理に戻る。
【０３９０】
一方、ステップ１１１６の処理で、設定内容確認画面９５０において決定ボタン９０４が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１０４の処理で設定された提供対象、ステップ１１０８の処理で設定された提供対象枚数、及び、ステップ１１１２の処理で入力された提供数を設定内容として記憶する（１１１７）。
【０３９１】
つまり、設定内容確認画面９５０で設定内容を確認した遊技者による決定ボタン９０４の操作（提供操作）によって提供のための操作設定内容が記憶されるため、この後の処理において提供元となるカードＩＤと提供元となる口座情報とが特定されるとともに、提供先となる口座情報が特定されることになる。そして、この後のステップ１１２３の処理で提供先カードをカード挿入口６１に促すための提供処理実行画面９８０が表示され、提供先となるカードＩＤの特定を開始することとなる。このため、遊技者が誤って操作設定内容を設定することを防止できる。
【０３９２】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されているカードのカードＩＤ、及びステップ１１１７の処理で記憶された設定内容をデータプール情報として会員管理装置１７に送信する（１１１８）。
【０３９３】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、図９Ｂに示すデータプール処理実行画面９６０を表示装置６２の表示部６２１に表示する（１１１９）。
【０３９４】

次に、記憶媒体受付端末装置６は、データプール情報に基づいてプール用データベース８００が更新されたことを示すプール結果情報を会員管理装置１７から受信したか否かを判定する（１１２０）。

【０３９５】

ステップ１１２０の処理で、プール結果情報を受信していないと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１２０の処理を再度実行する。

【０３９６】

一方、ステップ１１２０の処理で、プール結果情報を受信したと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＢのＳＴＥＰ７に示すデータプール完了画面９７０を表示装置６２の表示部６２１に表示する（１１２１）。

【０３９７】

そして、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されている提供元カードを排出する（１１２２）。

【０３９８】

次に、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＢのＳＴＥＰ８に示す提供処理実行画面９８０を表示する（１１２３）。

【０３９９】

記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１２３の処理で表示された提供処理実行画面９８０において、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたか否かを判定する（１１２４）。

【０４００】

ステップ１１２４の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されたと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、プール取消情報を会員管理装置１７に送信する（１１２５）。

【０４０１】

プール取消情報は、提供元カードに記憶されたカードＩＤ、ステップ１１０４の処理で提供対象に設定された選択データ、及び合計提供量を含むものであり、操作設定内容の全部または一部である。

【０４０２】

会員管理装置１７は、ステップ１１２５の処理で送信されたプール取消情報を受信した場合には、図８に示すプール用データベース８００に登録されたエントリのうち、受信したプール取消情報に対応するエントリのフラグ８０７に「取消」を登録するプール取消処理を実行し、提供処理を終了する。なお、プール取消処理については図１６で詳細を説明する。

【０４０３】

一方、ステップ１１２４の処理で、取消ボタン９０５が操作されたことを示す信号が入力されていないと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、提供先カードがカード挿入口６１に挿入されたか否かを判定する（１１２６）。

【０４０４】

ステップ１１２６の処理で、提供先カードがカード挿入口６１に挿入されていないと判定された場合には、ステップ１１２４の処理に戻る。

【０４０５】

一方、ステップ１１２６の処理で、提供先カードがカード挿入口６１に挿入されたと判定された場合、カード挿入口６１に挿入された提供先カードに記憶されたデータをカード受付情報として会員管理装置１７に送信する（１１２７）。

【０４０６】

会員管理装置１７は、ステップ１１２７の処理で送信されたカード受付情報を受信すると、受信したカード受付情報に基づいてデータ認証処理を実行する。このデータ認証処理は、図１３のステップ１３０２の処理で詳細を説明する。

【０４０７】

記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１２７の処理でカード受付情報を送信すると、図９ＢのＳＴＥＰ９に示す通信処理中画面９９０を表示する（１１２８）。

【０４０８】

ステップ１１２８の処理で表示される通信処理中画面９９０は、提供先カードのデータ認証処理が実行中であることを遊技者に報知する。

【０４０９】

次に、記憶媒体受付端末装置６は、会員管理装置１７から認証結果を受信したか否かを判定する（１１２９）。

【０４１０】

ステップ１１２９の処理で、会員管理装置１７から認証結果を受信していない場合には、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１２９の処理に戻り、提供先カードのデータ認証処理が実行中であることを報知する通信処理中画面９９０の報知を継続する。

【０４１１】

一方、ステップ１１２９の処理で、会員管理装置１７から認証結果を受信したと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、受信した認証結果がデータ認証に成功したことを示すか、データ認証に失敗したことを示すかを判定する（１１３０）。

【０４１２】

ステップ１１３０の処理で、受信した認証結果がデータ認証に失敗したことを示すと判定された場合、当該提供先カードへは提供元の提供対象を提供できないので、ステップ１１２３の処理に戻り、再度、提供先カードのカード挿入口６１への挿入を促す。

【０４１３】

一方、ステップ１１３０の処理で、受信した認証結果がデータ認証に成功したことを示すと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、提供情報を会員管理装置１７に送信する（１１３１）。

【０４１４】

提供情報は、提供元カードＩＤ、提供先カードＩＤ、提供対象に設定された選択データ、及びステップ１１１２の処理で入力された提供数を含む。

【０４１５】

会員管理装置１７は、ステップ１１３１の処理で送信された提供情報を受信すると、提供情報処理を実行する。提供情報処理は、図１５で詳細を説明するが、提供元の選択データから提供先の選択データへの移行することによって、図７に示す会員データベース７００及び図８に示すプール用データベース８００を更新する処理である。なお、会員管理装置１７は、提供情報処理の実行が完了すると、更新結果を記憶媒体受付端末装置６へ送信する。

【０４１６】

次に、ステップ１１２８の処理で表示された通信処理中画面９９０を、提供対象に選択された提供元の選択データを提供先の選択データに移行する提供処理が実行中であることを報知するように制御する（１１３２）。

【０４１７】

次に、記憶媒体受付端末装置６は、会員管理装置１７から更新結果を受信したか否かを判定する（１１３３）。

【０４１８】

ステップ１１３３の処理で、会員管理装置１７から更新結果を受信していないと判定された場合には、ステップ１１３３の処理を繰り返し実行する。換言すると、ステップ１１３３の処理は、記憶媒体受付端末装置６が更新結果を受信するまで繰り返し実行される。このため、提供処理が実行中であることを報知する通信処理中画面９９０は、記憶媒体受付端末装置６が更新結果を受信するまで表示される。

【０４１９】

一方、ステップ１１３３の処理で、会員管理装置１７から更新結果を受信したと判定された場合、記憶媒体受付端末装置６は、受信した更新結果が提供情報処理が正常に完了し

たことを示すか否かを判定する（１１３４）。
【０４２０】
ステップ１１３４の処理で、受信した更新結果が提供情報処理が正常に完了していないことを示すと判定された場合には、ステップ１１２３の処理に戻り、再度、提供先カードのカード挿入口６１への挿入を促す。
【０４２１】
一方、ステップ１１３４の処理で、受信した更新結果が提供情報処理が正常に完了したと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、カード挿入口６１に挿入されている提供先カードを排出する（１１３５）。
【０４２２】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１１７の処理で記憶された設定内容を更新する（１１３６）。
【０４２３】
具体的には、一枚の提供先カードへ選択データを提供数分移行させたので、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１１７の処理で記憶された設定内容の提供対象枚数をデクリメントする。
【０４２４】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１３６の処理で更新された設定内容の提供対象枚数がゼロであるか否かを判定する（１１３７）。
【０４２５】
ステップ１１３６の処理で更新された設定内容の提供対象枚数がゼロでないと、ステップ１１３７の処理で判定された場合には、まだ提供先カードすべてに対して提供処理を実行していないので、ステップ１１２３の処理に戻り、提供先カードのカード挿入口６１を促す。
【０４２６】
一方、ステップ１１３６の処理で更新された設定内容の提供対象枚数がゼロであると、ステップ１１３７の処理で判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６は、図９ＢのＳＴＥＰ１０に示す処理完了画面９９５を表示する（１１３８）。
【０４２７】
そして、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１１７の処理で記憶された設定内容をクリアして、提供処理を終了する。
【０４２８】
図１３は、本発明の第１実施形態の会員管理装置１７によって実行されるカード情報処理のフローチャートである。
【０４２９】
まず、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６から送信されたカード受付情報を受信したか否かを判定する（１３０１）。
【０４３０】
ステップ１３０１の処理で、記憶媒体受付端末装置６から送信されたカード受付情報を受信したと判定された場合には、会員管理装置１７は、データ認証処理を実行し（１３０２）、カード情報処理を終了する。
【０４３１】
データ認証処理は、図５に示すステップ５０４の処理で説明したように、記憶媒体受付端末装置６のカード挿入口６１に挿入されたカードに記憶されたデータが改変されていないデータか否かを確認する処理である。
【０４３２】
具体的には、会員管理装置１７は、受信したカード受付情報に基づいて、カード挿入口６１に挿入されたカードに記憶されたデータと、図７に示す会員データベース７００に登録された当該カードのデータとが一致するか否かを判定する。
【０４３３】

ステップ１３０１の処理で、記憶媒体受付端末装置６から送信されたカード受付情報を受信していないと判定された場合には、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６から入金情報を受信したか否かを判定する（１３０３）。

【０４３４】

ステップ１３０３の処理で、記憶媒体受付端末装置６から入金情報を受信したと判定された場合には、入金情報処理を実行し（１３０４）、カード情報処理を終了する。

【０４３５】

入金情報処理は、図５に示すステップ５０８の処理で説明したように、受信した入金情報に基づいて、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリのうちカード挿入口６１に挿入されたカードに対応するエントリの残金７０２に紙幣挿入口６３に投入された金額を加算する処理である。

【０４３６】

一方、ステップ１３０３の処理で、記憶媒体受付端末装置６から入金情報を受信していないと判定された場合には、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６から貸出情報を受信したか否かを判定する（１３０５）。

【０４３７】

ステップ１３０５の処理で、記憶媒体受付端末装置６から貸出情報を受信したと判定された場合には、会員管理装置１７は、貸出情報処理を実行し（１３０６）、カード情報処理を終了する。

【０４３８】

貸出情報処理は、図５に示すステップ５１３の処理で説明したように、受信した貸出情報に基づいて、一回の貸出ボタン２６の操作によって払い出される遊技媒体数に対応する金額を図７に示す会員データベース７００の残金７０２から減算する処理である。

【０４３９】

一方、ステップ１３０５の処理で、記憶媒体受付端末装置６から貸出情報を受信していないと判定された場合には、記憶媒体受付端末装置６から払出情報を受信したか否かを判定する（１３０７）。

【０４４０】

ステップ１３０７の処理で、記憶媒体受付端末装置６から払出情報を受信したと判定された場合には、会員管理装置１７は、払出情報処理を実行する（１３０８）。

【０４４１】

払出情報処理は、図５に示すステップ５２０の処理で説明したように、受信した払出情報に基づいて、一回の獲得球再プレイボタン９１２、貯球／貯メダル再プレイボタン９１３の操作によって払い出される遊技媒体数を、図７に示す会員データベース７００の獲得玉数７０５、貯メダル７０６、又は当日貯メダル７０７から減算する処理である。

【０４４２】

ステップ１３０７の処理で、記憶媒体受付端末装置６から払出情報を受信していないと判定された場合には、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６からデータプール情報を受信したか否かを判定する（１３０９）。

【０４４３】

ステップ１３０９の処理で、記憶媒体受付端末装置６からデータプール情報を受信したと判定された場合には、データプール処理を実行し（１３１０）、カード情報処理を終了する。

【０４４４】

データプール処理は、提供される遊技媒体（又は残金）分を担保する目的で、当該提供される遊技媒体（又は残金）の使用を禁止するために、受信したデータプール情報に基づいて、図８に示すプール用データベースに新たなエントリを登録する処理である。

【０４４５】

なお、データプール処理の詳細は、図１４で詳細を説明する。

【０４４６】

一方、ステップ１３０９の処理で、記憶媒体受付端末装置６からデータプール情報を受信していないと判定された場合には、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６から提供情報を受信したか否かを判定する（１３１１）。

【０４４７】

ステップ１３１１の処理で、記憶媒体受付端末装置６から提供情報を受信したと判定された場合には、会員管理装置１７は、提供情報処理を実行し（１３１２）、カード情報処理を終了する。

【０４４８】

提供情報処理は、受信した提供情報に基づいて、図７に示す会員データベース７００で、提供元カードの提供対象から提供数分を減算して、提供先の提供対象へ減算した提供数を加算する処理である。

【０４４９】

なお、提供情報処理は、図１５で詳細を説明する。

【０４５０】

ステップ１３１１の処理で、記憶媒体受付端末装置６から提供情報を受信していないと判定された場合には、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６からプール取消情報を受信したか否かを判定する（１３１３）。

【０４５１】

ステップ１３１３の処理で、記憶媒体受付端末装置６からプール取消情報を受信したと判定された場合には、会員管理装置１７は、プール取消情報処理を実行し（１３１４）、カード情報処理を終了する。

【０４５２】

プール取消情報処理は、ステップ１３１０の処理で実行されたデータプール処理で登録されたエントリのフラグ８０７に「取消」を登録する処理である。図８に示すプール用データベース８００のフラグ８０７に「取消」が登録されると、提供される遊技媒体（又は残金）の使用の禁止が解除される。

【０４５３】

なお、プール取消情報処理は、図１６で詳細を説明する。

【０４５４】

一方、ステップ１３１３の処理で、記憶媒体受付端末装置６からプール取消情報を受信していないと判定された場合には、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６から中断情報を受信したか否かを判定する（１３１５）。

【０４５５】

ステップ１３１５の処理で、記憶媒体受付端末装置６から中断情報を受信したと判定された場合、会員管理装置１７は、中断情報処理を実行し（１３１６）、カード情報処理を終了する。

【０４５６】

中断情報処理は、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリのうち、中断情報に含まれるカードＩＤに対応するエントリの残金７０２を中断情報に含まれる残金情報に更新するとともに、当該エントリの獲得玉数７０５を中断情報に含まれる獲得媒体数に更新する処理である。

【０４５７】

一方、ステップ１３１５の処理で、記憶媒体受付端末装置６から中断情報を受信していないと判定された場合には、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６から終了情報を受信したか否かを判定する（１３１７）。

【０４５８】

ステップ１３１７の処理で、記憶媒体受付端末装置６から終了情報を受信したと判定された場合には、会員管理装置１７は、終了情報処理を実行し（１３１８）、カード情報処理を終了する。

【０４５９】

終了情報処理は、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリのうち、終了情報に含まれるカードＩＤに対応するエントリの残金７０２を終了情報に含まれる残金情報に更新するとともに、当該エントリの獲得玉数７０５を終了情報に含まれる獲得媒体数に更新する処理である。

【０４６０】

一方、ステップ１３１７の処理で、記憶媒体受付端末装置６から終了情報を受信していないと判定された場合には、カード情報処理を終了する。

【０４６１】

図１４は、本発明の第１実施形態のデータプール処理のフローチャートである。

【０４６２】

データプール処理は、図１３に示すステップ１３１０の処理で実行される処理である。

【０４６３】

会員管理装置１７は、受信したデータプール情報に基づいて、図８に示すプール用データベース８００に新たなエントリを作成し（１４０１）、データプール処理を終了する。

【０４６４】

具体的には、会員管理装置１７は、記憶媒体受付端末装置６からデータプール情報を受信すると、図８に示すプール用データベース８００に新たなエントリを作成する。

【０４６５】

この新たなエントリの番号８０１には、直前のエントリの番号８０１に登録された番号の次の番号が登録される。

【０４６６】

そして、当該エントリの提供元カードＩＤ８０２には受信したデータプール情報に含まれるカードＩＤが登録され、当該エントリのデータ種別には受信したデータプール情報に含まれる提供対象が登録され、当該エントリの提供枚数には受信したデータプール情報に含まれる提供枚数が登録され、当該エントリの残数／提供量８０６の提供量及び残数には、提供枚数に提供数を乗じた値がそれぞれ登録される。

【０４６７】

図１５は、本発明の第１実施形態の情報提供処理のフローチャートである。

【０４６８】

情報提供処理は、図１３に示すステップ１３１２の処理で実行される処理である。

【０４６９】

会員管理装置１７は、図８に示すプール用データベースに登録されたエントリから、受信した提供情報に対応するエントリを検索する（１５０１）。

【０４７０】

具体的には、会員管理装置１７は、図８に示すプール用データベース８００に登録されたエントリのうち、提供元カードＩＤ８０２に登録されたカードＩＤと受信した提供情報に含まれる提供元カードのカードＩＤとが一致し、データ種別８０３に登録された種別と受信した提供情報に含まれる選択データとが一致し、提供枚数８０４に登録された提供枚数と受信した提供情報に含まれる提供枚数とが一致し、提供先カードＩＤ８０５に登録されたカードＩＤと受信した提供情報に含まれる提供先カードのカードＩＤとが一致し、受信した提供情報に含まれる提供数と対象枚数とを乗算した値と残数／提供量８０６の提供量とが一致するエントリを検索する。

【０４７１】

次に、会員管理装置１７は、ステップ１５０１の処理で検索されたエントリの各項目から、図８に示すプール用データベース８００に基づいて減算処理を実行する（１５０２）。

【０４７２】

提供情報は、提供先カードのデータ認証が成功したことを示す認証結果を記憶媒体受付端末装置６が受信した場合に送信されるものであり、提供元カードの選択データから提供先カードの選択データへ数量データを移行させるだけであるので、会員管理装置１７は、

ステップ１５０１の処理で検索されたエントリの提供枚数８０４に登録された提供枚数をデクリメントするとともに、当該エントリの残数／提供量８０６の残数から提供数を減算する。

【０４７３】

そして、会員管理装置１７は、すべての提供枚数に対して提供処理が実行されたか否かを判定するために、ステップ１５０２の処理で減算処理が実行された後、提供枚数８０４が０になったか否か、及び残数／提供量８０６の残数が０になったか否かを判定する（１５０３）。

【０４７４】

ステップ１５０３の処理で、提供枚数８０４が０になり、かつ、残数／提供量８０６の残数が０になったと判定された場合には、会員管理装置１７は、すべての提供枚数に対して提供処理が実行されたものとして、図８に示すプール用データベース８００に登録されたエントリのうち、ステップ１５０１の処理で検索されたエントリのフラグ８０７に「処理済」を登録する（１５０４）。

【０４７５】

一方、ステップ１５０３の処理で、提供枚数８０４及び残数／提供量８０６の少なくとも一方が０になっていないと判定された場合には、すべての提供枚数に対して提供処理が実行されていないので、ステップ１５０４の処理を実行せずに、ステップ１５０５の処理に進む。

【０４７６】

なお、すべての提供枚数に対して提供処理が実行されたか否かの判断方法は、提供枚数８０４及び残数／提供量８０６の少なくとも一方が０になったと判定された場合に、すべての提供枚数に対して提供処理が実行されたと判定してもよい。この場合には、提供枚数８０４及び残数／提供量８０６の両方が０になっていないと判定された場合に、すべての提供枚数に対して提供処理がまだ実行されていないと判定される。

【０４７７】

次に、会員管理装置１７は、受信した提供情報に基づいて、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリから提供先カードのエントリを検索して、検索されたエントリを更新する（１５０５）。

【０４７８】

具体的にステップ１５０５の処理を説明する。

【０４７９】

まず、会員管理装置１７は、会員データベース７００に登録されたエントリから、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信した提供先カードのカードＩＤとが一致するエントリを提供元エントリとして選択する。

【０４８０】

そして、選択された提供元エントリに含まれる貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７の中から、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる遊技媒体の種別に対応する項目（提供元項目）を選択する。会員管理装置１７は、選択された提供元項目に登録された遊技媒体数から、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる各提供先へ提供する遊技媒体の数を減算する。

【０４８１】

提供元エントリから各提供先へ提供する遊技媒体の数を減算すると、会員管理装置１７は、会員データベース７００に登録されたエントリのうち、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと、受信した提供情報に含まれる提供先カードＩＤと、が一致するエントリ（提供先エントリ）を選択する。

【０４８２】

そして、会員管理装置１７は、選択された提供先エントリの貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７の中から、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる遊技媒体の種別に対応する項目（提供先項目）を選択す

る。会員管理装置１７は、選択された提供先項目に登録された遊技媒体数に、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる各提供先へ提供する遊技媒体数を加算する。

【０４８３】

次に、会員管理装置１７は、図７に示す会員データベース７００の更新結果及び図８に示すプール用データベース８００の更新結果を記憶媒体受付端末装置６に送信し（１５０６）、提供情報処理を終了する。

【０４８４】

図１６は、本発明の第１実施形態のプール取消情報処理のフローチャートである。

【０４８５】

プール取消情報処理は、図１３に示すステップ１３１４の処理で実行される処理である。

【０４８６】

会員管理装置１７は、図８に示すプール用データベース８００に登録されたエントリのうち、受信したプール取消情報に対応するエントリを検索する（１６０１）。

【０４８７】

ステップ１６０１の処理は、図１４に示すステップ１４０１の処理と同じであるので、説明を省略する。

【０４８８】

次に、会員管理装置１７は、ステップ１６０１の処理で検索されたエントリに含まれるフラグ８０７に「取消」を登録し（１６０２）、プール取消情報処理を終了する。

【０４８９】

なお、本実施の形態において会員管理装置１７で行なっている処理を、必要なデータを会員管理装置１７から記憶媒体受付端末装置６に送信することにより、記憶媒体受付端末装置６で行なっても良い。

【０４９０】

第１実施形態は、提供元カードとなるカードをカード挿入口６１に挿入し、対象枚数、提供数を設定し、提供元カードがカード挿入口６１から排出された後に、カード挿入口６１に提供先カードとなるカードを挿入するだけで、提供先の遊技者に遊技媒体を提供することができる。したがって、記憶媒体さえ所有していればどの遊技者間でも遊技媒体数情報の移動を行うことができるので、面倒な作業を必要とせずに誰にでも簡単に遊技媒体の共有を行うことができ、汎用性が高まる。

【０４９１】

実際には、遊技媒体数情報というデータが遊技者の口座間で移動されるだけなので遊技媒体を運搬するといった面倒な作業が不要になる。

【０４９２】

また、第１実施形態では、単一の固有情報読取手段によって固有情報を読み取らせる場合には、第１の記憶媒体（提供元となる遊技者が所持する記憶媒体）に記憶された固有情報を読み取らせてから第２の記憶媒体（提供先となる遊技者が所持する記憶媒体）に記憶された固有情報を読み取らせるまでにはタイムラグがあるため、当該タイムラグの間に、移動すべき遊技媒体数の使用を規制するので、そのタイムラグの間に移動すべき遊技媒体数情報が使用（再プレイ用に払い出されたり、景品と交換されたり等）されてしまい、提供先の遊技者に提供できなくなることを防止できる。また、移動（提供）する分だけの遊技媒体数情報の使用が規制され、規制されていない分については使用（再プレイ用に払い出したり、景品と交換したり等）することが可能であるため、システムとしての利便性を向上させることができる。

【０４９３】

さらに、第１実施形態では、遊技媒体数情報の提供先となる遊技者がいなくなったり、記憶媒体の固有情報が読み取れなくなってしまったり等の理由で遊技媒体数情報の提供先を特定できない場合に、移動分の遊技媒体数情報の使用規制を解除することができるので、移動分の遊技媒体数情報が使用（再プレイ用に払い出したり、景品と交換したり等）で

きなくなってしまうという不都合を解消することができる。

【０４９４】

また、第１実施形態では、遊技媒体数情報の提供元を会員管理装置１７の口座（貯留遊技媒体）とするか情報記憶部である記憶媒体受付端末装置６のＲＡＭ６０３（獲得遊技媒体）とするかが選択可能となるので、遊技者間で遊技媒体数情報を移動（提供）する手段の幅が広がって利便性が向上する。

【０４９５】

（第２実施形態）

本発明の第２実施形態を図１７～図２６を用いて説明する。

【０４９６】

本発明の第２実施形態では、記憶媒体受付端末装置６は二つのカード挿入口６１（第１カード挿入口６１１及び第２カード挿入口６１２）を備え、最初にどちらか一方のカード挿入口６１に挿入されたカードを提供元カードとして特定して、未だカードが挿入されていないカード挿入口６１へのカード挿入を設定内容確認画面９５０で提供操作を受け付けるまで規制する。そして、設定内容確認画面９５０で提供操作を受け付けて、カード挿入の規制が解除されたカード挿入口６１へ挿入されたカードを提供先カードとして特定する。

【０４９７】

図１７は、本発明の第２実施形態の遊技用装置４の構成の説明図である。なお、図１７の遊技用装置４の構成のうち、第１実施形態の遊技用装置４と同じ構成については同じ符号を付与し、説明を省略する。

【０４９８】

記憶媒体受付端末装置６は、第１カード挿入口６１１及び第２カード挿入口６１２からなる二つのカード挿入口６１を備える。

【０４９９】

また、下皿２３に貯留された遊技球は、下皿球抜き機構４２により球受部４８へ排出され、球受部４８の下方へ配設された各台計数器６８により計数される。

【０５００】

各台計数器６８が配設された球受部４８は、記憶媒体受付端末装置６に備わるものでなく、遊技機５の下方の島設備内部に備わる。

【０５０１】

図１８は、本発明の第２実施形態の記憶媒体受付端末装置６の構成を示すブロック図である。なお、図１８の記憶媒体受付端末装置６の構成のうち、第１実施形態の記憶媒体受付端末装置６と同じ構成については同じ符号を付与し、説明を省略する。

【０５０２】

第２実施形態の記憶媒体受付端末装置６のＩ／Ｏポート６０７には、カードＲ／Ｗ６１０の代わりに上カードＲ／Ｗ６１１Ａ及び下カードＲ／Ｗ６１２Ａが接続される。

【０５０３】

上カードＲ／Ｗ６１１Ａは、第１カード挿入口６１１に挿入されたカードに記憶されたデータを読み取るとともに、第１カード挿入口６１１に挿入されたカードにデータを書き込む。また、下カードＲ／Ｗ６１２Ａは、第２カード挿入口６１２に挿入されたカードに記憶されたデータを読み取るとともに、第２カード挿入口６１２に挿入されたカードにデータを書き込む。

【０５０４】

図１９は、本発明の第２実施形態の遊技システムで実行される入金処理、貸出処理、及び払出処理のシーケンス図である。なお、図１９の処理のうち、図５の処理と同じ処理については、同じ符号を付与し、説明を省略する。

【０５０５】

第１実施形態では、記憶媒体受付端末装置６は、各種操作を検出した場合には、検出した操作に対応する情報を会員管理装置１７へ送信し、会員管理装置１７から応答を受信し

てから検出した操作に対応する処理を実行するものであったが、第２実施形態では、記憶媒体受付端末装置６は、各種操作を検出すると、検出した操作に対応する処理を、会員管理装置１７から応答の受信まで待機せずに実行する。

【０５０６】

まず、入金処理について説明する。

【０５０７】

記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５０６の処理で紙幣挿入口６３に紙幣が挿入されたことを検出すると、ステップ５１０の処理を実行して、紙幣挿入口６３に挿入された金額を特定し、特定された金額をカード挿入口６１に挿入されているカードの残金情報に加算し、加算された金額をカード挿入口６１に挿入されているカードに書き込む。

【０５０８】

そして、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５０７の処理を実行し、ステップ５１０の処理で特定された金額を示す入金額情報、カードＩＤ、及び獲得媒体数情報を入金情報として会員管理装置１７に送信する。

【０５０９】

ステップ５０７の処理で送信された入金情報を受信した会員管理装置１７の処理は、図５と同じであるので、説明を省略する。

【０５１０】

次に、貸出処理について説明する。

【０５１１】

まず、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５１１の処理で遊技機５の貸出ボタン２６が操作されたことを検出すると、カード挿入口６１に挿入されたカードに記憶された残金情報を読み取り、カード挿入口６１に挿入されているカードの残金から一回の貸出ボタン２６の操作で消費される額を減算し、減算された値をカード挿入口６１に挿入されているカードに書き込むとともに、払出口６６から遊技球を払い出す貸出処理を実行する（５３０）。

【０５１２】

そして、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５１２の処理を実行し、ステップ５３０の処理で読み取った残金情報、カードＩＤ、及び獲得媒体数情報を貸出（残金）情報として会員管理装置１７に送信する。

【０５１３】

ステップ５１２の処理で送信された貸出情報を受信した会員管理装置１７の処理は、図５と同じであるので、説明を省略する。

【０５１４】

次に、払出処理について説明する。

【０５１５】

まず、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ５１７の処理で獲得球再プレイボタン９１２、又は貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたことを検出すると、獲得球再プレイボタン９１２が操作されたか、貯球／貯メダル再プレイボタン９１３が操作されたかを示す貯球払出情報、獲得媒体数情報、及びカードＩＤを会員管理装置１７に送信するとともに、記憶媒体受付端末装置６が管理する当該カードに記憶された貯球情報、当日貯玉情報、獲得球数情報を更新し、払出口６６から遊技球を払い出す払出処理を実行する（５３２）。

【０５１６】

なお、ステップ５３２の処理で送信された貯球払出情報を受信した会員管理装置１７の処理は、図５と同じであるので説明を省略する。

【０５１７】

図２０は、本発明の第２実施形態の遊技システムで実行される貯球提供処理のシーケンス図である。なお、図２０の処理のうち、図６の処理と同じ処理については、同じ符号を付与し、説明を省略する。

【０５１８】
第１実施形態の図６に示す貯球提供処理では、ステップ６０８の処理で、設定内容確認画面を介して提供内容を遊技者が確認したことを示す操作（提供操作）の入力を受け付けると、ステップ６０９～６１２の処理でデータプール処理を実行し、ステップ６１３の処理で提供元カードをカード挿入口６１から排出する。
【０５１９】
第２実施形態の図２０に示す貯球提供処理では、ステップ６０８の処理で、設定内容確認画面を介して提供内容を遊技者が確認したことを示す操作（提供操作）の入力を受け付けた場合には、データプール処理及び提供カードの排出処理を実行せずに、カードが挿入されていないカード挿入口６１へ提供先カードの挿入を促す提供処理実行画面９８０Ａを表示し（２００１）、カードが挿入されていないカード挿入口６１にてカード（提供先カード）が挿入されたことを検出する（２００２）。そして、ステップ６１６の処理に進み、ステップ２００２の処理で挿入が検出された提供先カードに記憶されたデータを読み取る。
【０５２０】
第２実施形態では、記憶媒体受付端末装置６が二つのカード挿入口６１を備えるので、第１実施形態のように提供元カードを排出する必要がないため、処理が終了するまで提供元カードを排出不可能すれば、提供元カードが他の記憶媒体受付端末装置６などで使用されることがなく、また、提供元カードを排出してから提供先カードを挿入するといったタイムラグが生じなく、提供元が特定されてからすぐに提供先が特定されるので、提供処理が終わるまで、提供対象に設定された遊技媒体の種別を、使用不可能にすれば、提供すべき遊技媒体数の使用を規制するためのデータプール処理は実行されなくてもよい。
【０５２１】
図２１は、本発明の第２実施形態の貯球提供処理において表示装置６２の表示部６２１に表示される表示画面の説明図である。なお、図２１の表示画面のうち、図９Ａ及び図９Ｂに示す表示画面と同じ構成については、同じ符号を付与し、説明を省略する。
【０５２２】
なお、ＳＴＥＰ１に示すメイン画面９１０～ＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０は、第１実施形態と同じである。
【０５２３】
ＳＴＥＰ４に示す提供数入力画面９４０において、提供数が入力されると、図２１のＳＴＥＰ５に示す設定内容確認画面９５０（図９ＡのＳＴＥＰ５と同じ）が表示される。
【０５２４】
設定内容確認画面９５０に決定ボタン９０４の操作（提供操作）を受け付けると、記憶媒体受付端末装置６は、第２実施形態ではデータプール処理を実行しないので、図９Ｂに示すＳＴＥＰ６に示すデータプール処理実行画面９６０及びＳＴＥＰ７に示すデータプール完了画面９７０を表示せずに、図２１に示すＳＴＥＰ６に示す提供処理実行画面９８０Ａを表示する。提供処理実行画面９８０Ａでは、カードが挿入されていないカード挿入口６１への提供先カードの挿入を促す旨が表示される。
【０５２５】
そして、提供先カードがカード挿入口６１に挿入されると、図２１のＳＴＥＰ７で通信処理中画面９９０（図９ＢのＳＴＥＰ９と同じ）が表示され、図９ＡのＳＴＥＰ３に示す提供対象枚数入力画面９３０で入力された対象枚数分の提供処理が完了すると、図２１のＳＴＥＰ８に示す処理完了画面９９５（図９ＢのＳＴＥＰ１０と同じ）が表示される。
【０５２６】
図２２は、本発明の第２実施形態のメインカードＲ／Ｗ設定処理のフローチャートである。
【０５２７】
メインカードＲ／Ｗ設定処理は、第１カード挿入口６１１及び第２カード挿入口６１２にもカードが挿入されていない状態で、いずれかのカード挿入口６１にカードが挿入され

た場合に実行される。

【０５２８】

まず、記憶媒体受付端末装置６は、第１カード挿入口６１１へカードが挿入されたか否かを判定する（２２０１）。

【０５２９】

ステップ２２０１の処理で、第１カード挿入口６１１へカードが挿入されたと判定された場合には、上カードＲ／Ｗ６１１Ａを記憶媒体受付端末処理を実行するためのメインカードＲ／Ｗ（提供元カードＲ／Ｗ）に設定し（２２０２）、ステップ２２０４の処理に進む。

【０５３０】

一方、ステップ２２０１の処理で、第１カード挿入口６１１へカードが挿入されていないと判定された場合には、第２カード挿入口６１２へカードが挿入されたので、記憶媒体受付端末装置６は、下カードＲ／Ｗ６１２Ａを記憶媒体受付端末処理を実行するためのメインカードＲ／Ｗ（提供元カードＲ／Ｗ）に設定し、ステップ２２０４の処理に進む。

【０５３１】

次に、記憶媒体受付端末装置６は、他方のカード挿入口６１（カードが挿入されていないカード挿入口６１）のカードＲ／Ｗをサブカードの（提供先カードＲ／Ｗ）に設定する（２２０３）。

【０５３２】

そして、記憶媒体受付端末装置６は、サブカードＲ／Ｗを不能動化し（２２０５）、メインカードＲ／Ｗ設定処理を終了する。

【０５３３】

ステップ２２０５の処理のサブカードＲ／Ｗの不能動化は、例えば、当該サブカードＲ／Ｗのカード挿入口６１にカードが挿入されても、サブカードＲ／Ｗが当該カードのデータを読み取らないように設定する。また、サブカードＲ／Ｗのカード挿入口６１がカードの挿入を受け付けないように、当該カード挿入口６１がカードを引き込まないように設定してもよい。また、サブカードＲ／Ｗのカード挿入口６１がカードを引き込んでもすぐに引き込んだカードを排出するようにしてもよい。

【０５３４】

図２３は、本発明の第２実施形態のメインカードＲ／Ｗ及びサブカードＲ／Ｗの設定の説明図である。

【０５３５】

第１カード挿入口６１１及び第２カード挿入口６１２にカード挿入されていない場合には、上カードＲ／Ｗ６１１Ａ及び下カードＲ／Ｗ６１２Ａはメインカードの／Ｗにもサブカードの／Ｗにも設定されていない。

【０５３６】

第１カード挿入口６１１に最初にカードが挿入された場合には、上カードＲ／Ｗ６１１Ａがメインカードの／Ｗに設定され、下カードＲ／Ｗ６１２Ａがサブカードの／Ｗに設定される。

【０５３７】

第２カード挿入口６１２に最初にカードが挿入された場合には、上カードＲ／Ｗ６１１Ａがサブカードの／Ｗに設定され、下カードＲ／Ｗ６１２Ａがメインカードの／Ｗに設定される。

【０５３８】

図２４は、本発明の第２実施形態の記憶媒体受付端末装置６によって実行される提供処理の後半部のフローチャートである。

【０５３９】

第２実施形態の提供処理の前半部の処理は、図１１と同じであるので、説明を省略する。第２実施形態の提供処理の後半部の処理のうち図１２と同じ処理は、図１２と同じ番号を付与し、説明を省略する。

【０５４０】
ステップ１１１７の処理で、ステップ１１０４の処理で設定された提供対象、ステップ１１０８の処理で設定された提供対象枚数、及び、ステップ１１１２の処理で入力された提供数を設定内容として記憶すると、第２実施形態の提供処理は、データプール処理及び提供元カードの排出処理を実行しないので、ステップ１１１８～１１２２の処理を実行せずに、サブカードＲ／Ｗを能動化する（２４０１）。
【０５４１】
なお、サブカードＲ／Ｗは、最初にカードが挿入された場合に実行される図２２に示すメインカードＲ／Ｗ設定処理のステップ２２０５の処理で不能動化されている。
【０５４２】
次に、記憶媒体受付端末装置６は、ステップ１１２３の処理を実行して、図２１のＳＴＥＰ６に示す提供処理実行画面９８０Ａを表示する。
【０５４３】
ステップ１１２４～１１３８の処理は、図１２と同じ処理であるので説明を省略する。
【０５４４】
ステップ１１３８の処理で、図２１のＳＴＥＰ１０に示す処理完了画面９９５を表示すると、記憶媒体受付端末装置６は、サブカードＲ／Ｗを不能動化し（２４０２）、ステップ１１３９の処理に進み、設定内容をクリアする。
【０５４５】
なお、ステップ２４０２は、不能動化にされたサブカードＲ／Ｗは、提供処理が行われない限り、排出ボタン２７が操作されるまで不能動化される。つまり、いずれかのカード挿入口６１にカードが挿入された場合には、未挿入のカード挿入口６１のカードＲ／Ｗは、提供先カードの挿入が要求された場合を除き、カードが挿入されたカード挿入口６１からカードが排出されるまで、不能動化される。
【０５４６】
図２５は、本発明の第２実施形態の会員管理装置１７によって実行されるカード情報処理のフローチャートである。
【０５４７】
第２実施形態ではデータプール処理を実行しないので、第２実施形態のカード情報処理では、図１３に示すステップ１３０９及び１３１０の処理、並びにステップ１３１３及び１３１４の処理を実行しない。また、同じく、第２実施形態ではデータプール処理を実行しないので、図２５に示すステップ１３１２の処理で実行される提供情報処理が図８に示すプール用データベースを更新しない点で図１５に示すステップ１３１２で実行される提供情報処理と異なる。第２実施形態の提供情報処理については、図２６で詳細を説明する。
【０５４８】
図２６は、本発明の第２実施形態の提供情報処理のフローチャートである。
【０５４９】
まず、会員管理装置１７は、受信した提供情報に基づいて、図７に示す会員データベース７００に登録されたエントリから提供元カードのエントリ及び提供先カードのエントリを検索する（２６０１）。
【０５５０】
具体的にステップ２６０１の処理を説明する。
【０５５１】
まず、会員管理装置１７は、会員データベース７００に登録されたエントリから、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信した提供元カードのカードＩＤとが一致するエントリを提供元エントリとして選択するとともに、カードＩＤ７０１に登録されたカードＩＤと受信した提供先カードのカードＩＤとが一致するエントリを提供先エントリとして選択する。
【０５５２】

次に、ステップ２６０１の処理で検索された提供元エントリ及び提供先エントリを受信した提供情報に基づいて更新する（２６０２）。

【０５５３】

具体的には、会員管理装置１７は、選択された提供元エントリに含まれる貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７の中から、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる遊技媒体の種別に対応する項目（提供元項目）を選択する。会員管理装置１７は、選択された提供元項目に登録された遊技媒体数から、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる各提供先へ提供する遊技媒体の数を減算する。

【０５５４】

そして、会員管理装置１７は、選択された提供先エントリの貯玉７０３、当日貯玉７０４、獲得玉数７０５、貯メダル７０６、及び当日貯メダル７０７の中から、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる遊技媒体の種別に対応する項目（提供先項目）を選択する。会員管理装置１７は、選択された提供先項目に登録された遊技媒体数に、受信した提供情報の貯球提供データに含まれる各提供先へ提供する遊技媒体数を加算する。

【０５５５】

次に、会員管理装置１７は、図７に示す会員データベース７００の更新結果を記憶媒体受付端末装置６に送信し（２６０３）、提供情報処理を終了する。

【０５５６】

なお、本実施の形態において会員管理装置１７で行なっている処理を、必要なデータを会員管理装置１７から記憶媒体受付端末装置６に送信することにより、記憶媒体受付端末装置６で行なっても良い。

【０５５７】

以上により、第２実施形態では、記憶媒体受付端末装置６は、二つカード挿入口６１を備えるので、一つのカード挿入口６１に提供元カードと提供先カードとを交互に挿入する必要がなくなるので、遊技者の操作が減少し、面倒な操作が必要なくなる。

【０５５８】

また、最初にカード挿入口６１に挿入されたカードを提供元カードとし、カードが未挿入のカード挿入口６１のカード受付を規制するので、どちらのカード挿入口６１に挿入されたカードを提供元カードとするかなどの遊技者の設定操作を不要にできる。さらに、カードの挿入順序により、どちらのカードの遊技媒体数情報から遊技媒体を払い出すかなど面倒な制御を行わなくてもよい。

【０５５９】

以下に、第１実施形態及び第２実施形態の効果を説明する。

【０５６０】

第１実施形態及び第２実施形態では、提供元の遊技者と提供先の遊技者の記憶媒体（会員カード）を読み取らせるだけで遊技媒体数情報の移動が行われるので、面倒な作業を必要とせずに誰にでも簡単に遊技媒体の共有を行うことができる。

【０５６１】

記憶媒体さえ所有していればどの遊技者間でも遊技媒体数情報の移動（提供）を行うことができるので汎用性が高まる。

【０５６２】

実際には、遊技媒体数情報というデータが遊技者の口座間で移動されるだけなので遊技媒体を運搬するといった面倒な作業が不要になる。

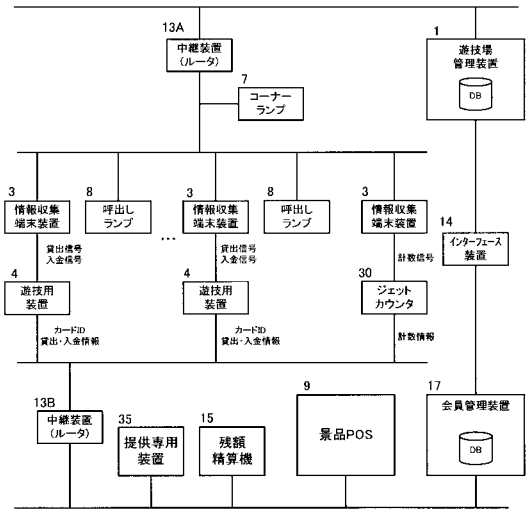
【０５６３】

第２実施形態では、記憶媒体受付端末装置６が二つのカード挿入口６１を備えるので、第１実施形態のように提供元カードを排出する必要がないため、処理が終了するまで提供元カードを排出不可能にしているので、移動すべき遊技媒体数情報が使用（再プレイ用に払い出されたり、景品と交換されたり等）されてしまい、提供先の遊技者に提供できなくなることを防止できる。

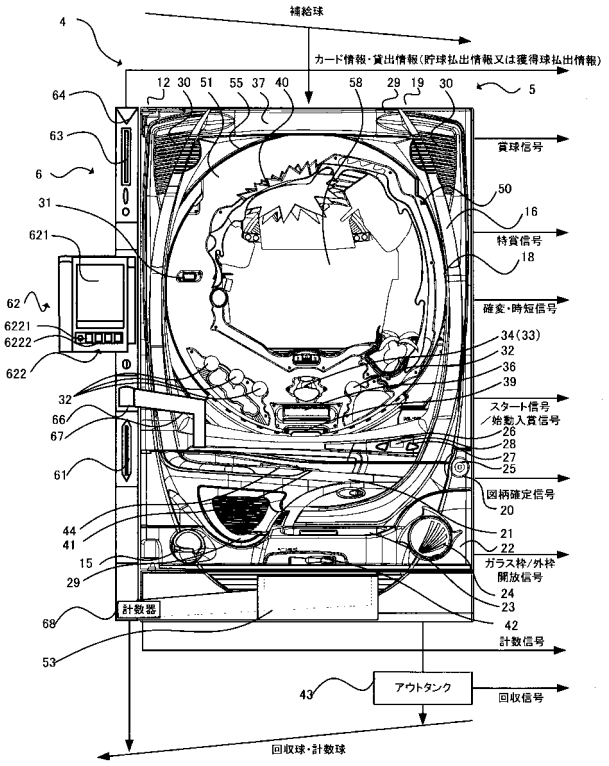
【０５６４】
　また、第１実施形態では、移動（提供）する分だけの遊技媒体数情報の使用が規制され、規制されていない分については使用（再プレイ用に払い出したり、景品と交換したり等）することが可能であるため、システムとしての利便性を向上させることができる。
【０５６５】
　また、第２実施形態では、二つの記憶媒体受付部があることで、遊技媒体数情報の提供元となる遊技者の記憶媒体と提供先となる遊技者の記憶媒体を同時に受け付けることができ、単一の読取手段に交互に固有情報を読み取らせるといった面倒な作業が必要なくなる。一方の記憶媒体受付部に記憶媒体を受け付けている場合に、他方の記憶媒体受付部への記憶媒体を受け付けることが規制されるので、遊技媒体数情報を使用した遊技媒体の払い出しを行ったりする際に、２つの記憶媒体受付部への遊技媒体の挿入順序によってどちらの記憶媒体受付部に挿入された記憶媒体を優先して処理するか等の面倒な制御を行う必要がない。
【０５６６】
　また、第２実施形態では、提供操作があった場合には、遊技媒体の受け付けが規制されていた方の記憶媒体受付部の規制が解除されるので、遊技媒体数情報の移動ができなくなるといった問題がなくなる。
【０５６７】
　第２実施形態では、第１実施形態と同じく、遊技媒体数情報の提供元を口座（貯留遊技媒体）とするか情報記憶部であるＲＡＭ６０３（獲得遊技媒体）とするかが選択可能となるので、遊技者間で遊技媒体数情報を移動（提供）する手段の幅が広がって利便性が向上する。
【０５６８】
　なお、第１及び第２実施形態では、記憶媒体受付端末装置６が持ち球（獲得遊技媒体）の再プレー機能、貯球再プレー機能、遊技媒体の貸し出し機能、各台計数器６８からの計数情報を集計する機能、貯留遊技価値（貯球、貯メダル等）の提供機能、獲得遊技価値（持ち球、持ちメダル等）の提供機能、遊技者所有の有価価値の提供機能等を備えているが、遊技媒体数情報（遊技価値）の提供機能等の必要な機能のみを搭載させてその他の機能は別の端末装置（現金サンド、カードユニット、再プレー専用機等）を併設することで実現しても良い。この場合には、各台計数器６８を設けるか否かについては適宜選択すると良いし、上記したいずれか装置に記憶媒体受付端末装置の機能を設けても良い。
【０５６９】
　また、各台計数器６８やジェットカウンタ３０によって計数した獲得遊技媒体数（場合によって当日貯球も含む）をカードＩＤ等の固有情報に対応付けて記憶媒体受付端末装置６や会員管理装置１７だけに記憶するのではなく、必要に応じて会員カード等のカードに記憶させて、遊技者間での提供に使用したり再使用させたりするようにしても良い。
【０５７０】
　つまり、システム上にどのような装置を設けて各装置の機能をどのようにするかについては例示したものも含めて本出願時点で当業者が考えうる全ての場合が想定され、結果として遊技媒体数情報を遊技者間で提供することが可能な機能が備わっていればどのようなシステム構成であっても良い。
【０５７１】
　なお、今回開示した実施の形態は、全ての点で例示であって制限的なものではない。また、本発明の範囲は前述した発明の説明ではなくて特許請求の範囲によって示され、特許請求の範囲と均等の意味及び内容の範囲での全ての変更が含まれることが意図される。
【産業上の利用可能性】
【０５７２】
　以上のように、本発明は、遊技者間で遊技媒体の提供を行う遊技システムに適用することができる。
【符号の説明】

【０５７３】
１　遊技場管理装置
３　情報収集端末装置
４　遊技用装置
５　遊技機
６　記憶媒体受付端末装置
７　コーナーランプ
８　呼出しランプ
９　景品ＰＯＳ
１３Ａ　中継装置
１３Ｂ　中継装置
１４　インタフェース装置
１５　残額精算機
１６　装飾部材
１７　会員管理装置
６１　カード挿入口
６２　表示装置
６３　紙幣挿入口
６４　状態表示部
６５　払出口
６６　払出口
６７　球払出案内装置
６８　各台計数器
６１１　第１カード挿入口
６１２　第２カード挿入口
６１３　カードストッカ
６２１　表示部
７００　会員データベース
８００　プール用データベース

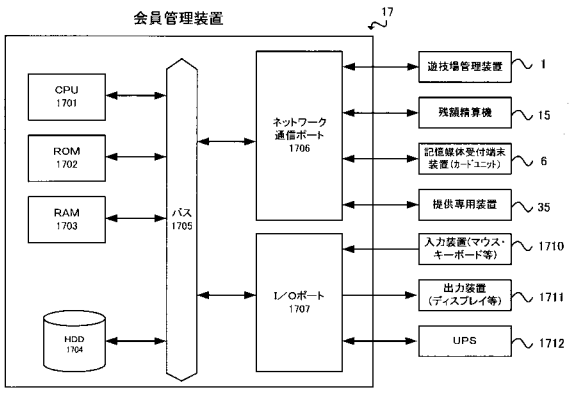
【図１】


13A
中継装置
(ルータ)
1
遊技場
管理装置
DB
7
コーナー
ランプ
3
情報収集
端末装置
8
呼出し
ランプ
3
情報収集
端末装置
8
呼出し
ランプ
3
情報収集
端末装置
14
インターフェース
装置
貸出信号
入金信号
貸出信号
入金信号
計数信号
4
遊技用
装置
4
遊技用
装置
30
ジェット
カウンタ
カードID
貸出・入金情報
カードID
貸出・入金情報
計数情報
13B
中継装置
(ルータ)
35
提供専用
装置
15
残額
精算機
9
景品POS
17
会員管理装置
DB

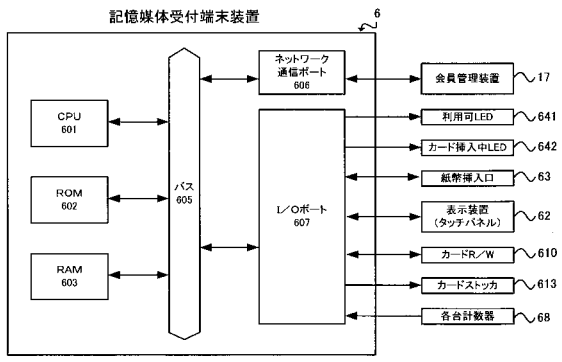
【図２】


補給球
4
カード情報・貸出情報(貯球払出情報又は獲得球払出情報)
12 30 51 55 37 40 58 29 19 30
5
64
63
6
31
621
62
6221
6222
622
32
66
67
61
44
41
15
29
68
53
43
貸球信号
50
16
特賞信号
18
確変・時短信号
34(33)
32
36
39
スタート信号
始動入賞信号
26
28
27
25
図柄確定信号
20
21
22
ガラス枠/外枠
開放信号
24
23
42
計数信号
計数器
アウトタンク
回収信号
回収球・計数球

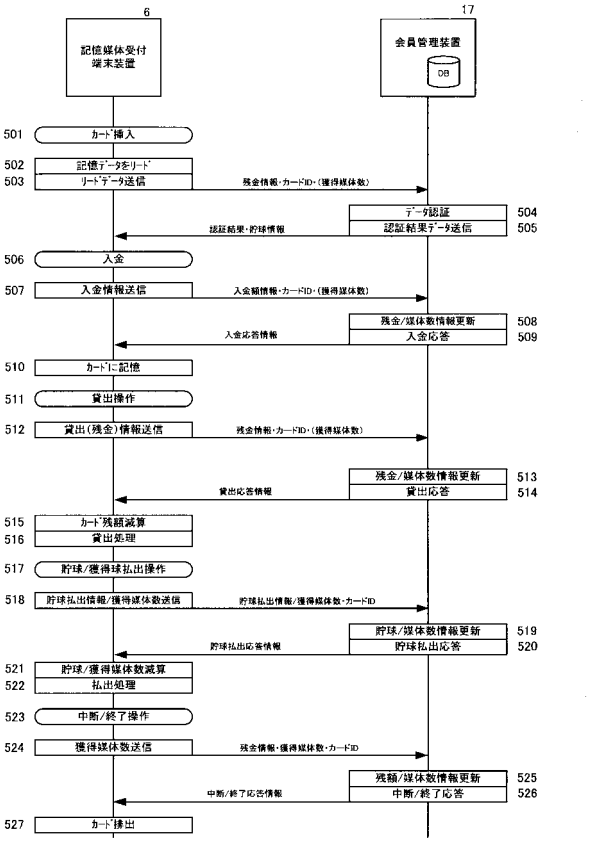
【図３】


会員管理装置
17
CPU
1701
ROM
1702
RAM
1703
HDD
1704
バス
1705
ネットワーク
通信ポート
1706
I/Oポート
1707
遊技場管理装置
1
残額精算機
15
記憶媒体受付端末
装置(カードユニット)
6
提供専用装置
35
入力装置(マウス・
キーボード等)
1710
出力装置
(ディスプレイ等)
1711
UPS
1712

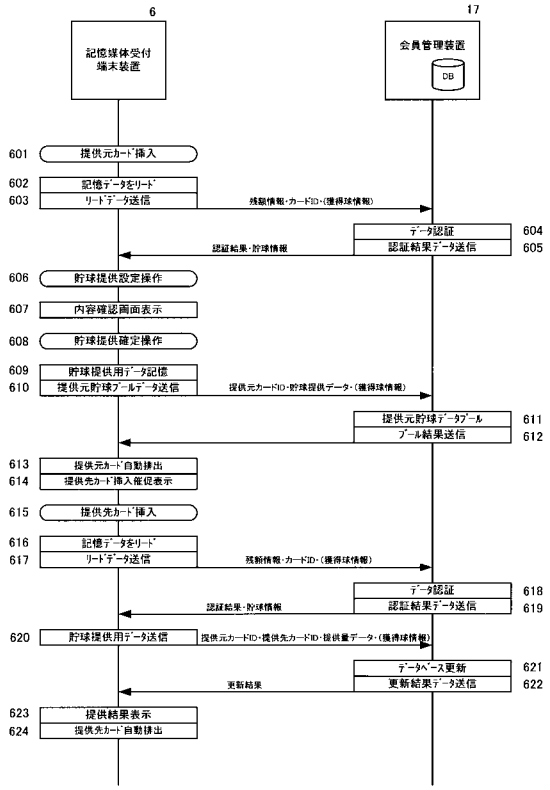
【図４】


記憶媒体受付端末装置
6
CPU
601
ROM
602
RAM
603
バス
605
ネットワーク
通信ポート
606
I/Oポート
607
会員管理装置
17
利用可LED
641
カード挿入中LED
642
紙幣挿入口
63
表示装置
(タッチパネル)
62
カードR/W
610
カードストッカ
613
各台計数器
68

【図５】


6
記憶媒体受付
端末装置
17
会員管理装置
DB
501 カード挿入
502 記憶データをリード
503 リードデータ送信
残金情報・カードID・(獲得媒体数)
データ認証 504
認証結果データ送信 505
認証結果・貯球情報
506 入金
507 入金情報送信
入金額情報・カードID・(獲得媒体数)
残金/媒体数情報更新 508
入金応答 509
入金応答情報
510 カードに記憶
511 貸出操作
512 貸出(残金)情報送信
残金情報・カードID・(獲得媒体数)
残金/媒体数情報更新 513
貸出応答 514
貸出応答情報
515 カード残額減算
516 貸出処理
517 貯球/獲得球払出操作
518 貯球払出情報/獲得媒体数送信
貯球払出情報/獲得媒体数・カードID
貯球/媒体数情報更新 519
貯球払出応答 520
貯球払出応答情報
521 貯球/獲得媒体数減算
522 払出処理
523 中断/終了操作
524 獲得媒体数送信
残金情報・獲得媒体数・カードID
残額/媒体数情報更新 525
中断/終了応答 526
中断/終了応答情報
527 カード排出

【図６】



【図７】

提供前DB情報

701 カードID	702 残金(円)	703 貯玉(個)	704 当日貯玉(個)	705 獲得玉数(個)	706 貯ﾒﾀﾞﾙ(枚)	707 当日貯ﾒﾀﾞﾙ(枚)
A00001	0	10000	5000	2000	0	0
A00002	3000	0	3000	7500	0	0
A00003	7000	0	0	0	1000	0
A00004	0	0	0	0	3000	1500
A00005	0	0	0	0	0	0
～	～	～	～	～	～	～
A99999	0	15000	6000	4000	5000	0

700

提供後DB情報

701 カードID	702 残金(円)	703 貯玉(個)	704 当日貯玉(個)	705 獲得玉数(個)	706 貯ﾒﾀﾞﾙ(枚)	707 当日貯ﾒﾀﾞﾙ(枚)
A00001	0	7000	5000	2000	0	0
A00002	3000	0	3000	7500	0	0
A00003	7000	0	0	0	1000	0
A00004	0	0	0	0	3000	1500
A00005	0	3000	0	0	0	0
～	～	～	～	～	～	～
A99999	0	15000	6000	4000	5000	0

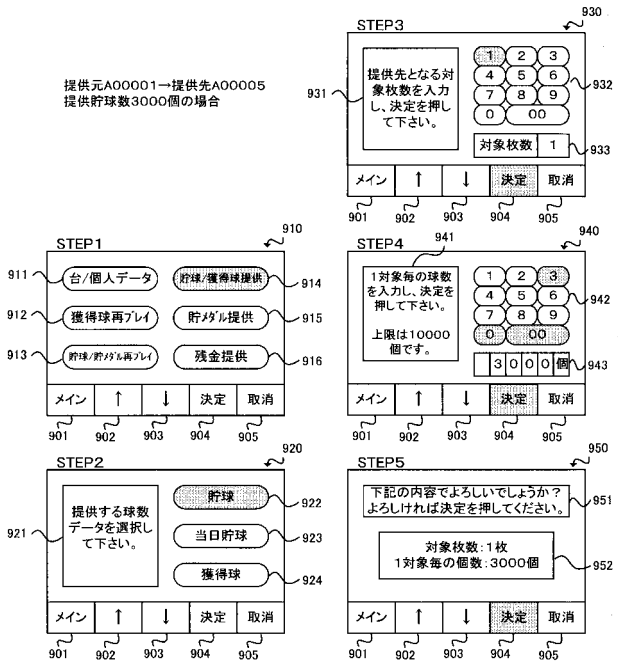
700

【図８】

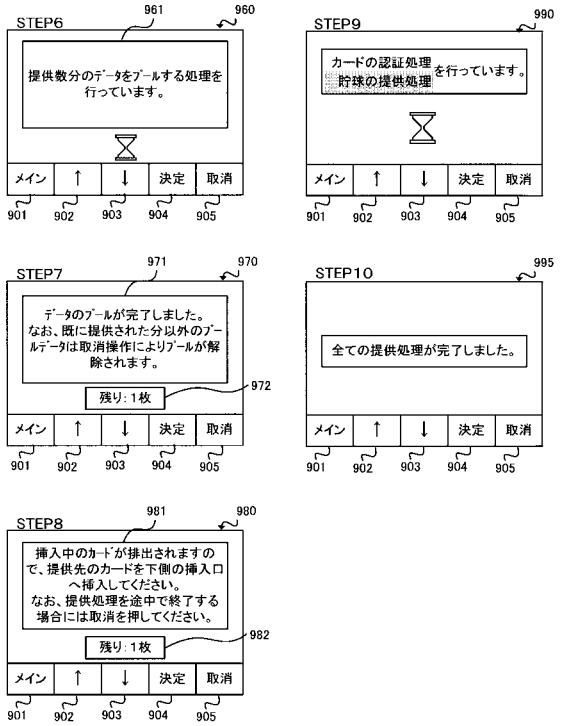
801 番号	802 提供元ｶｰﾄﾞID	803 ﾃﾞｰﾀ種別	804 提供枚数	805 提供先ｶｰﾄﾞID	806 残数/提供量	807 ﾌﾗｸﾞ
1	A00001	貯球	1	A00005	3000/3000	未処理
2	A00004	貯ﾒﾀﾞﾙ	1	/	0/1000	取消

800

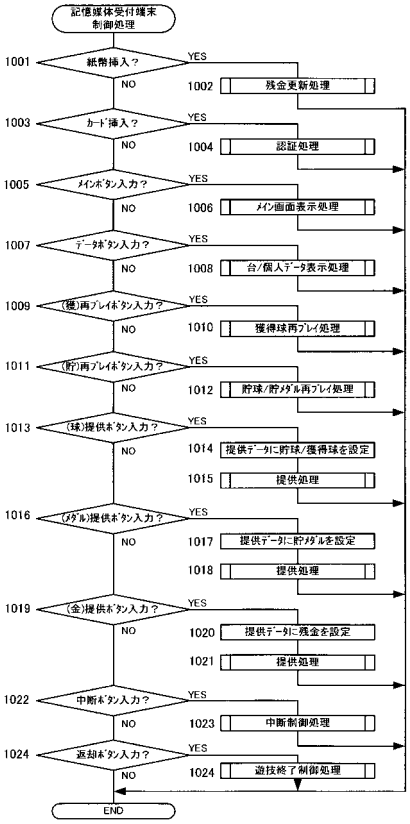
【図９Ａ】



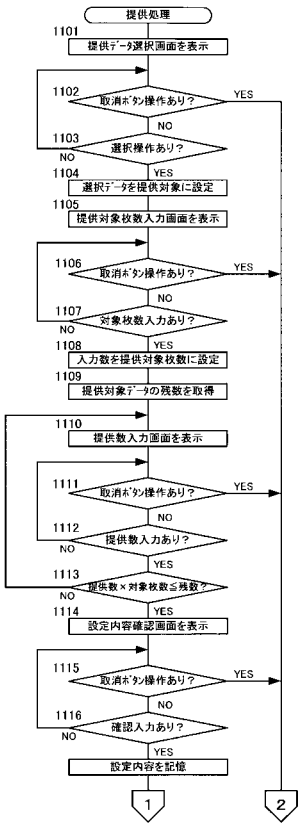
【図９Ｂ】



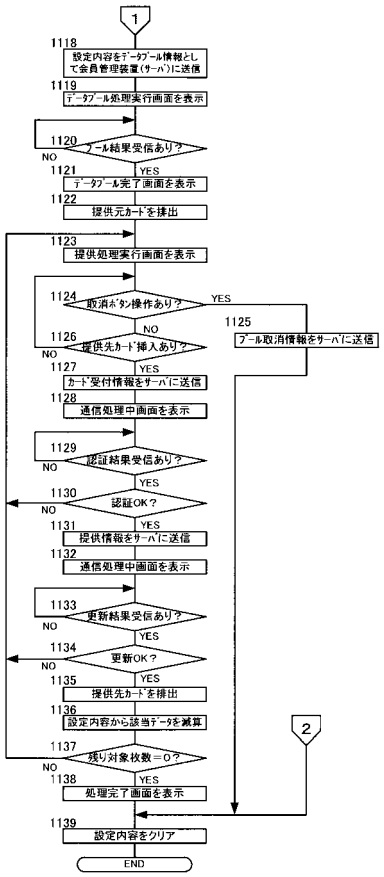
【図１０】



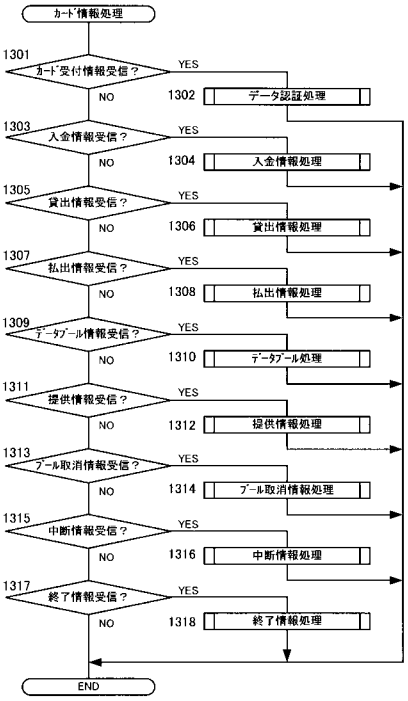
【図１１】



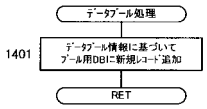
【図１２】



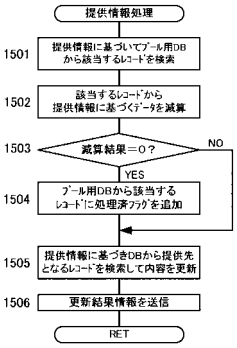
【図１３】



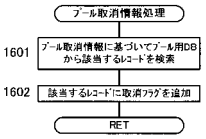
【図１４】



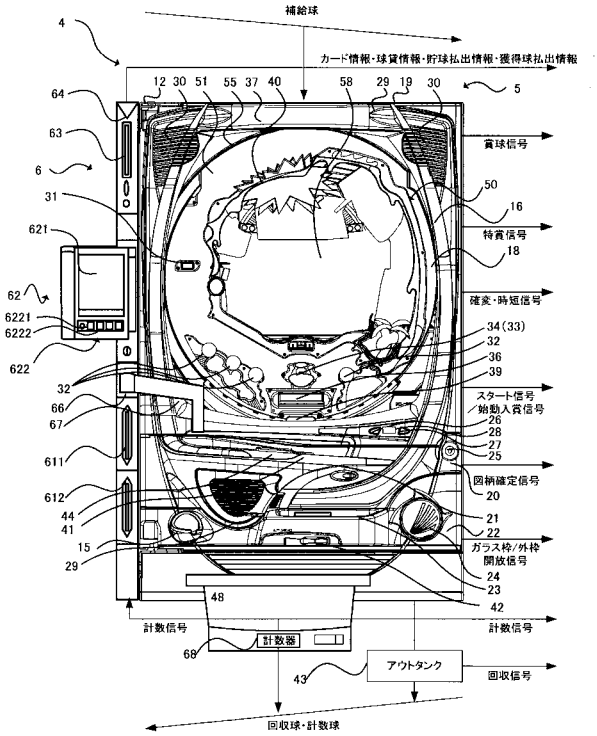
【図１５】



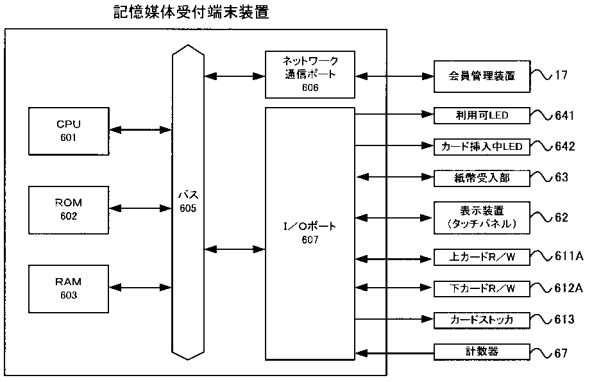
【図１６】



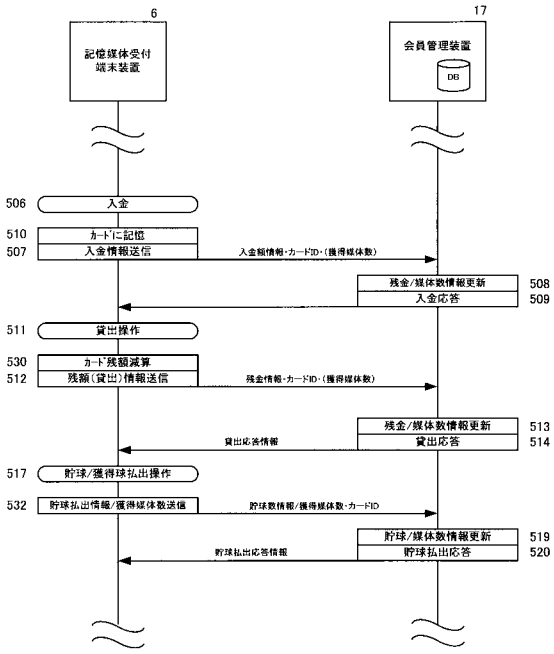
【図１７】



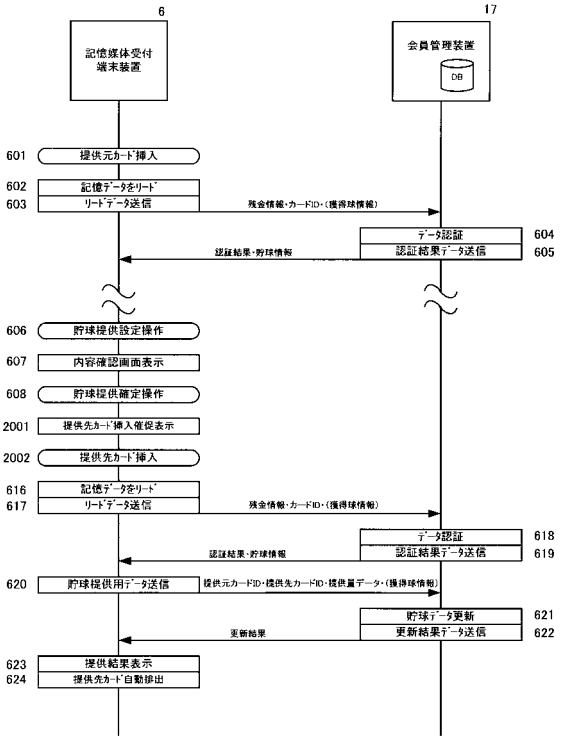
【図１８】



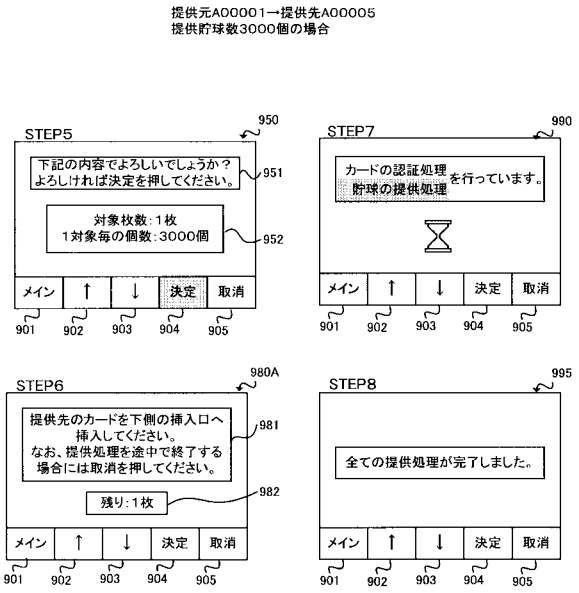
【図１９】



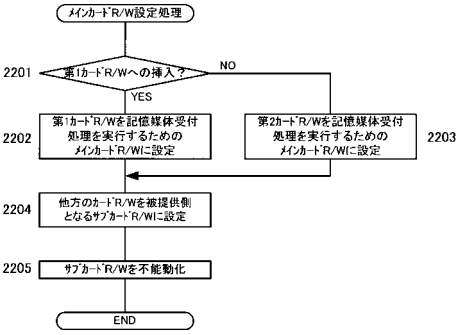
【図２０】



【図２１】



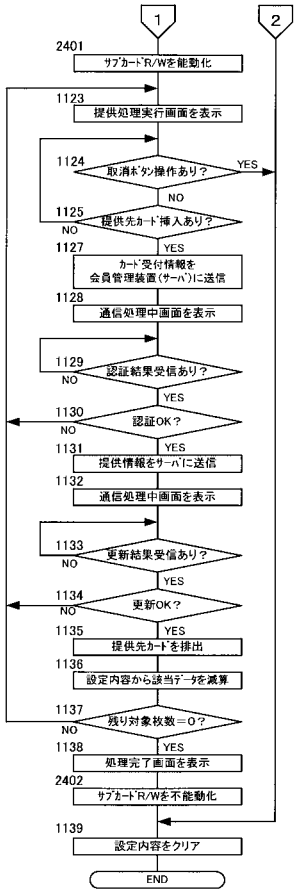
【図２２】



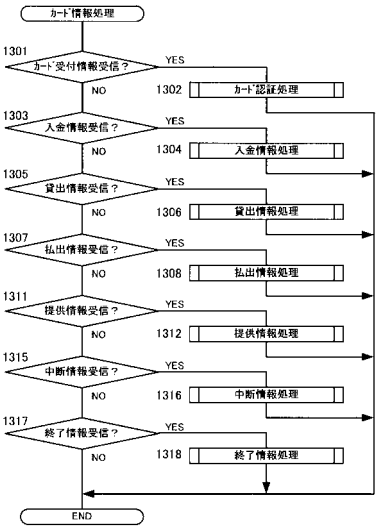
【図２３】

	カード非挿入状態	第1カードR/Wに最初に挿入	第2カードR/Wに最初に挿入
第1カードR/W	非設定	メイン	サブ
第2カードR/W	非設定	サブ	メイン

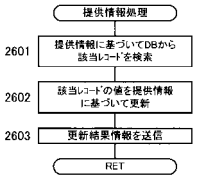
【図２４】


1
2
2401
ｻﾌﾞｶｰﾄﾞR/Wを能動化
1123
提供処理実行画面を表示
1124
取消ﾎﾞﾀﾝ操作あり？
YES
NO
1125
提供先ｶｰﾄﾞ挿入あり？
NO
YES
1127
ｶｰﾄﾞ受付情報を
会員管理装置(ｻｰﾊﾞ)に送信
1128
通信処理中画面を表示
1129
認証結果受信あり？
NO
YES
1130
認証OK？
NO
YES
1131
提供情報をｻｰﾊﾞに送信
1132
通信処理中画面を表示
1133
更新結果受信あり？
NO
YES
1134
更新OK？
NO
YES
1135
提供先ｶｰﾄﾞを排出
1136
設定内容から該当ﾃﾞｰﾀを減算
1137
残り対象枚数＝0？
NO
YES
1138
処理完了画面を表示
2402
ｻﾌﾞｶｰﾄﾞR/Wを不能動化
1139
設定内容をクリア
END

【図２５】


ｶｰﾄﾞ情報処理
1301
ｶｰﾄﾞ受付情報受信？
YES
NO
1302
ｶｰﾄﾞ認証処理
1303
入金情報受信？
YES
NO
1304
入金情報処理
1305
貸出情報受信？
YES
NO
1306
貸出情報処理
1307
払出情報受信？
YES
NO
1308
払出情報処理
1311
提供情報受信？
YES
NO
1312
提供情報処理
1315
中断情報受信？
YES
NO
1316
中断情報処理
1317
終了情報受信？
YES
NO
1318
終了情報処理
END

【図２６】


提供情報処理
2601
提供情報に基づいてDBから
該当ﾚｺｰﾄﾞを検索
2602
該当ﾚｺｰﾄﾞの値を提供情報
に基づいて更新
2603
更新結果情報を送信
RET

フロントページの続き

(74)代理人　100137604
弁理士　須藤　淳
(72)発明者　川口　直樹
東京都港区芝二丁目１２番１０号　株式会社ピーエーネット技術研究所内
Ｆターム(参考) 2C088 CA02　CA31　CA35